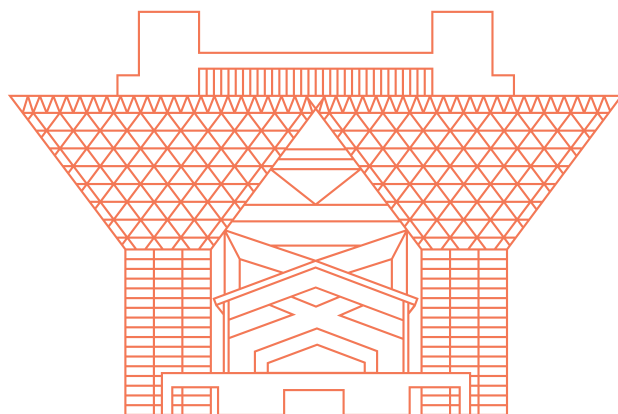


東京ビッグサイト

展示施設利用の手引き



TOKYO BIG SIGHT

東京ビッグサイト 展示施設利用の手引き

目 次

第1章	催事運営上の注意事項	1
1.	施設の利用手続き	1
2.	搬入・搬出	2
3.	来場者動線	7
4.	共用部分の利用	9
5.	重量物等の展示制限	9
6.	展示物の実演	13
7.	外部持込みワイヤレス機器、機材のご利用について	13
8.	禁止・制限行為	13
9.	清掃および廃棄物の処理	14
10.	警備・交通	15
11.	防火・防災	15
12.	保税展示	15
13.	展示ホール内可動間仕切りの開放使用	15
第2章	各種工事施工上の注意事項	16
1.	直接工作の禁止	16
2.	会場設営・撤去時の遵守事項	16
3.	小間設営	18
4.	装 飾	18
5.	床工事	19
6.	ピット作業	20
7.	屋外での工事	21
8.	電気工事	21
9.	給排水・ガス・その他の工事	22
10.	サイン	23
第3章	展示施設内設備の概要	24
1.	展示ホール付属室	24
2.	展示ホール付帯設備（東VIPルーム・南会議室）	25
3.	その他共用設備	25
4.	搬送設備	26
5.	作業用仮設電源	27
6.	展示用電源盤	30
7.	給排水・その他設備	33
8.	空調・給湯設備	35
9.	防災設備	36
10.	通信設備	37
11.	映像・情報設備	37
12.	駐車場	38
<巻末>	各種料金表	42
	展示ホール付属室電話番号一覧	43

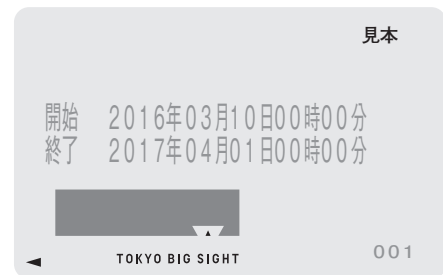
第1章 催事運営上の注意事項

1. 施設の利用手続き

利用開始

① キーボックスの鍵の引渡し

利用開始時に主催者事務室内のキーボックスの鍵をお渡しいたします。キーボックス内には貸出エリアの鍵をご用意しております。



カードキー見本

② 点検・使用説明

利用開始時には使用説明を兼ねて施設・設備・備品の点検を行いますので、責任者の立会いをお願いします。確認後、「施設チェックシート」にご署名をいただきます。

利用期間中

① 鍵管理

利用期間中の鍵管理は、管理責任者が責任を持って行ってください。

② 各鍵を紛失した場合

万が一鍵を紛失した場合は速やかに当社営業担当までご連絡いただき、施設および他の催物に影響がないよう十分な警備体制を整えてください。カードキーを紛失した場合はその登録を抹消するとともに、新しく再発行します。シリンダーキーを紛失した場合は該当するキーユニット全てを取り替えます。これらにかかる交換費用は、別途ご請求いたします。

③ 設備等を破損した場合

利用期間中に施設内の設備等を破損させた場合は、速やかに当社営業担当までご連絡ください。双方にて現場を確認のうえ、「確認書」を取り交わす際にご署名をいただきます。後日、展示ホール賃貸借契約に基づき、補修にかかる経費をご請求いたします。

利用終了

① 原状回復確認

搬出・清掃完了後、当社営業担当へご連絡ください。当社営業担当あるいは当社営業担当の代行者が施設・躯体・設備等の原状回復確認を行いますので、責任者の立会いをお願いします。

② キーボックスの鍵の返却

原状回復確認後、キーボックスの鍵の返却および「施設チェックシート」への署名をもって利用終了とします。

2. 搬入・搬出（車両動線図 [P.3～4 図1～3] 参照）

(1) 搬入・搬出計画

当施設への搬入・搬出車両の進入および待機場の利用については、当社との利用計画の打ち合わせに従って行ってください。その際、周辺地域の交通の支障にならないよう、前もって出展者に十分な説明を行うとともに、場内外に交通警備員等の配置を行い、スムーズな誘導をお願いします。

(2) 搬入出口の寸法

[P4～5図4・5参照]

(3) 搬入出車両の駐車 [P.38参照]

展示ホール内では搬入・搬出作業が終了後、車両を速やかに移動してください。フォークリフト等の留め置きは禁止です。また、会場周辺の道路に駐車することは、道路交通法等により禁止されています。所定の車両待機場または利用ホールのトラックヤード・指定駐車場以外は駐車しないでください。

(4) 搬入出車両の待機場 [P.39参照]

当施設では各展示ホールのトラックヤード・有料待機場をご用意しております。利用にあたっては当社と調整の上、利用するゲート、トラックヤードと待機場内、公道に車列が予想される場合は公道上に警備員を配置し、スムーズな車両誘導を行ってください。また、「待機場利用申込書」および警備配置図面を当社営業担当に提出してください。

(5) 場内速度制限

トラックヤード、展示ホール内等では必ず標識どおりの制限速度を守り、十分安全な運転を行ってください。（トラックヤード：20km/h、ホール内：10km/h）

(6) 施設の保護

トラック・トレーラー・クレーン車等の旋回時、高所作業車の運転に際しては、柱・床・シャッター・可動間仕切り等の施設・躯体の保護に十分なご配慮をお願いします。

(7) 重量制限 [P.9～参照]

各展示ホールには施設の構造上、重量制限がありますので設置方法、養生方法等に十分ご注意ください。

(8) 宅配便による搬入

宅配便の受領にあたっては宅配便業者に月日・時間・場所等を指定し、利用者または当該出展者が必ず立ち会ってください。搬入物には展示ホール名・展示会名・小間番号・受取人名・連絡先電話番号等の明記が必要です。なお、契約日以外の宅配は禁止です。

(9) 西3・4、南3・4ホール搬入出用スロープおよび西屋上展示場の利用規制

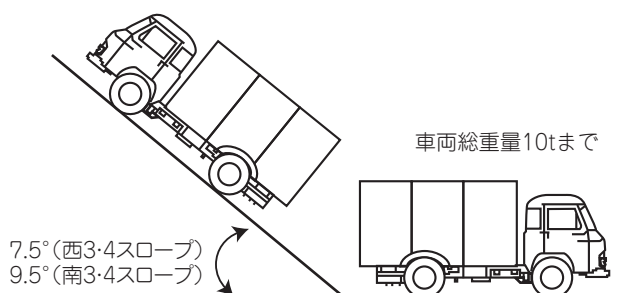
荷崩れ・スリップ等の事故防止のため、以下のことを必ず厳守してください。

①スロープ通行可能車両は車両総重量10tまでです。（自重＋積載重量≤10t）

*西屋上展示場の車両総重量は10tまでです。（自重＋積載重量≤10t）

②上下車線ともに前の車両がスロープを通過したことを確認した上で通行してください。

場所	幅員	最大傾斜角
西3・4 スロープ	7.2m (片側3.6m)	13.1% (7.5°)
南3・4 スロープ	7.2m (一方通行 4F⇄1F)	16.7% (9.5°)



<車両動線図>

図1. 東1～8ホール搬入動線

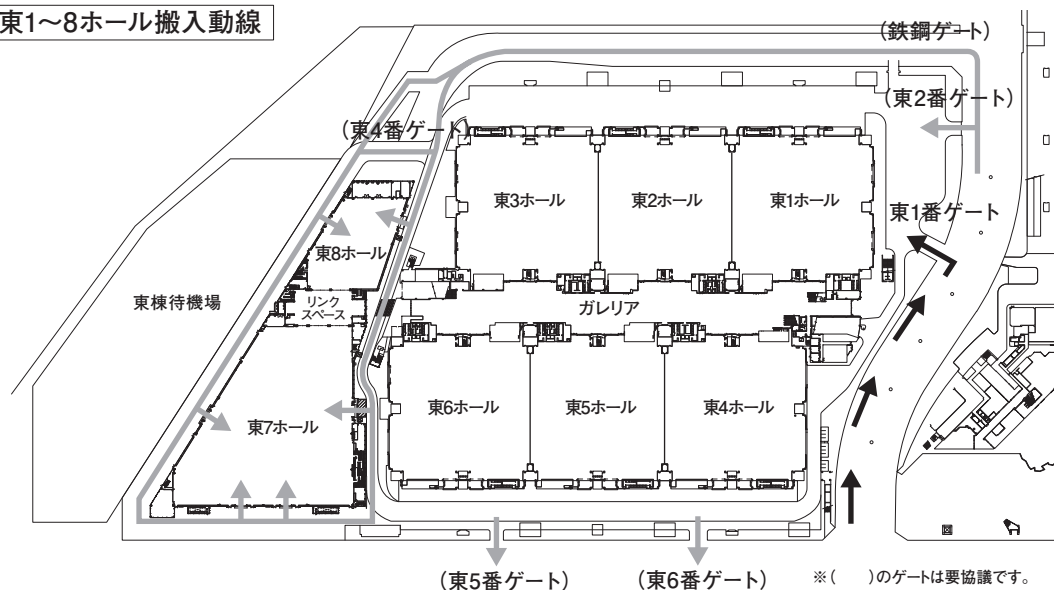


図2. 西1・2、南1・2ホール搬入動線

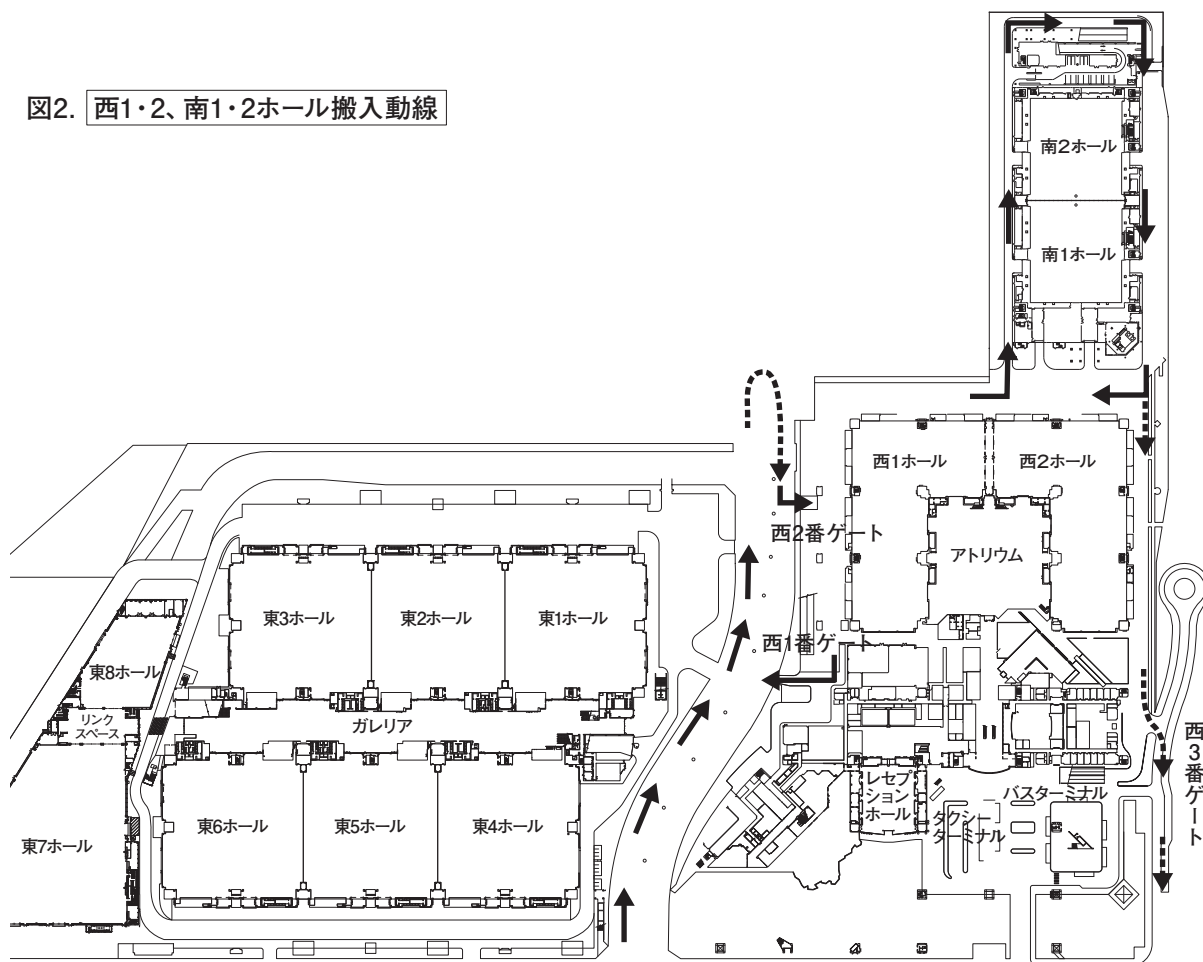
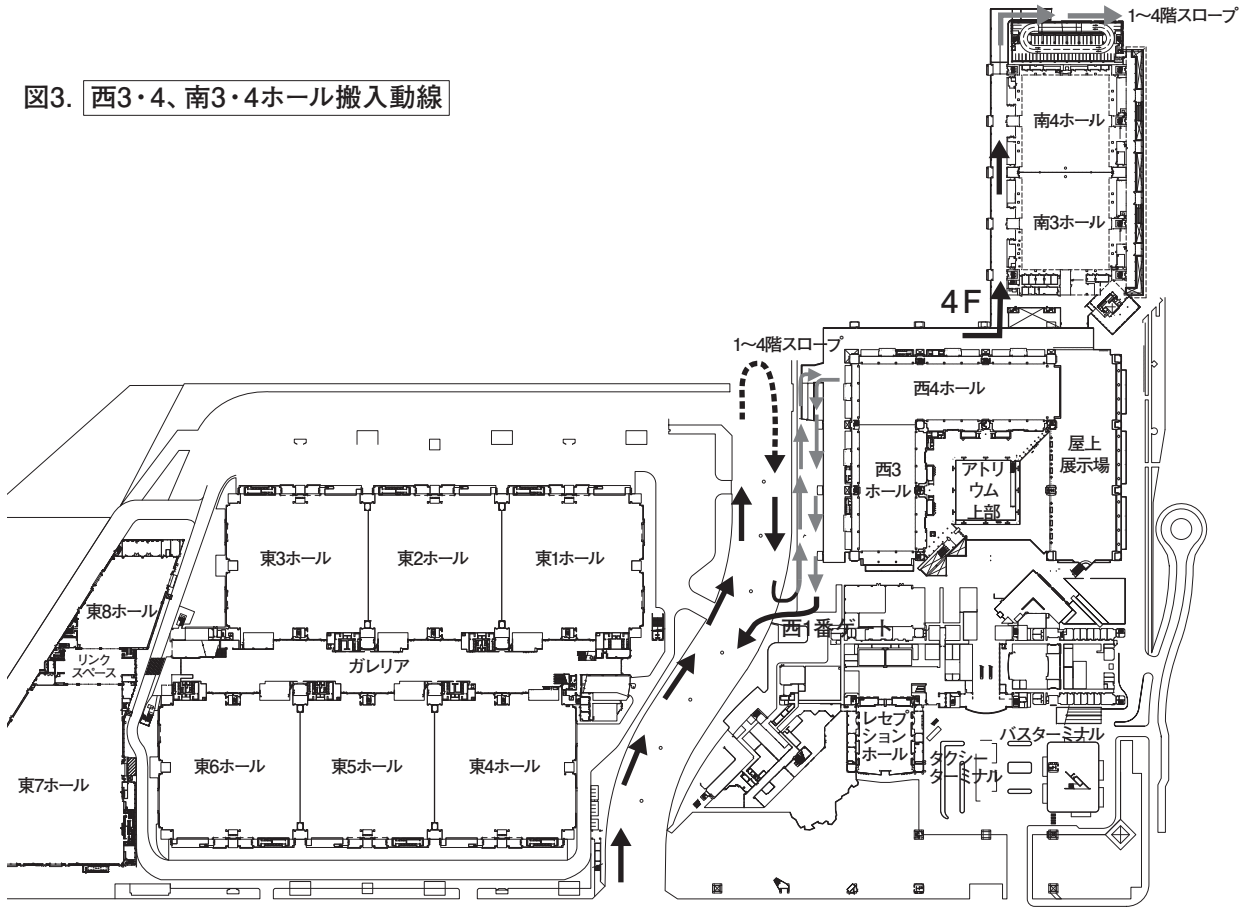


図3. 西3・4、南3・4ホール搬入動線



<搬入出口シャッター寸法>

図4. 東展示棟

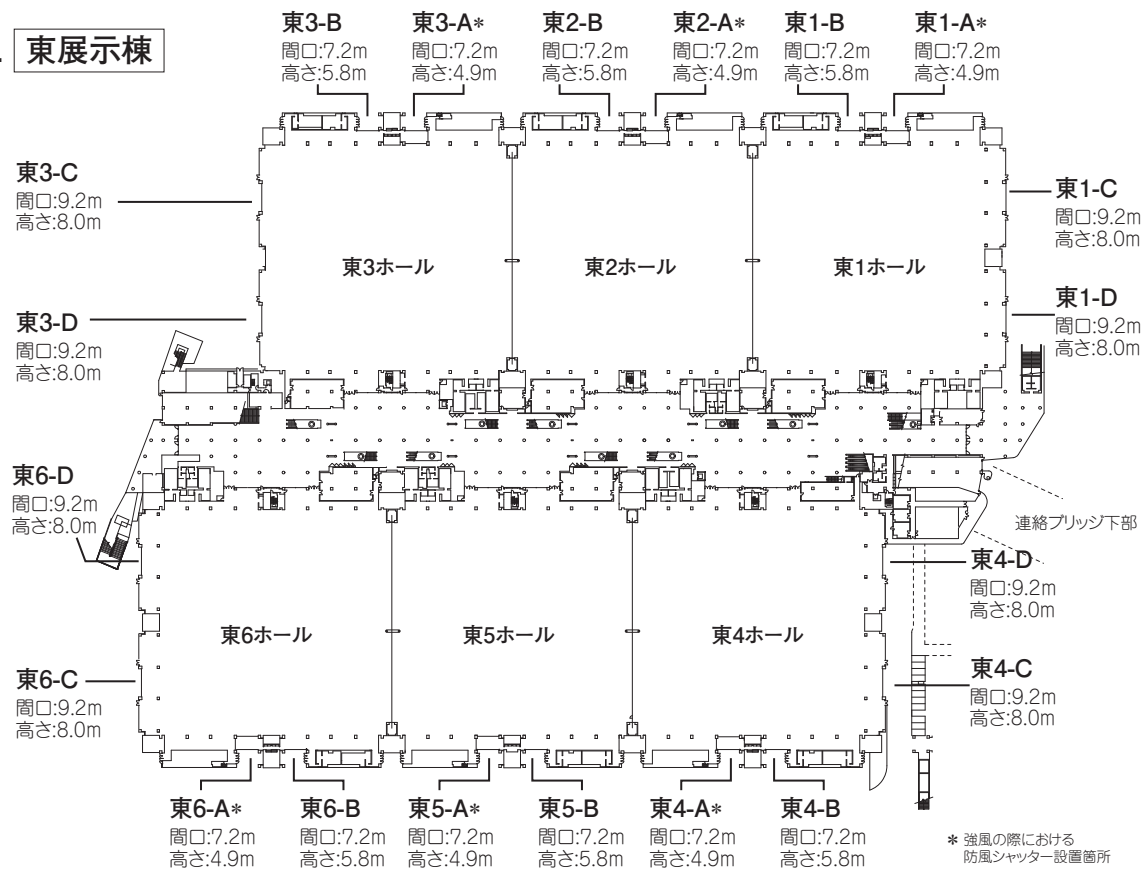


図5. 東新展示棟

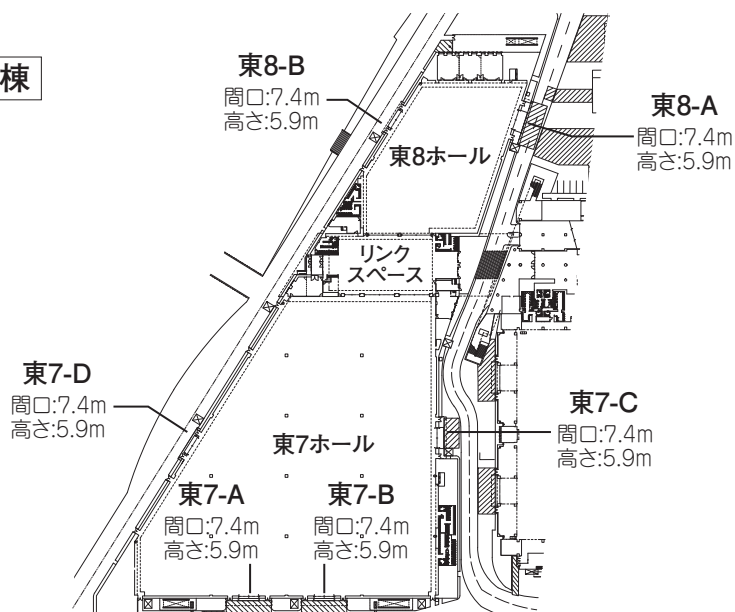
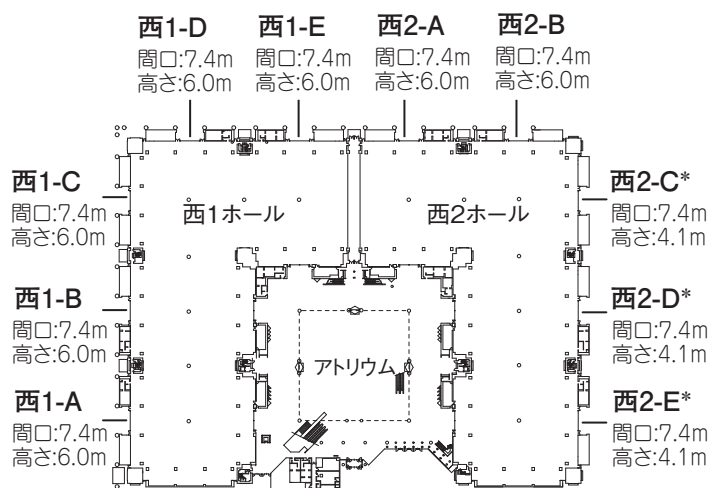


図6. 西展示棟

〈1F〉



*連絡通路下の高さ制限

〈4F〉

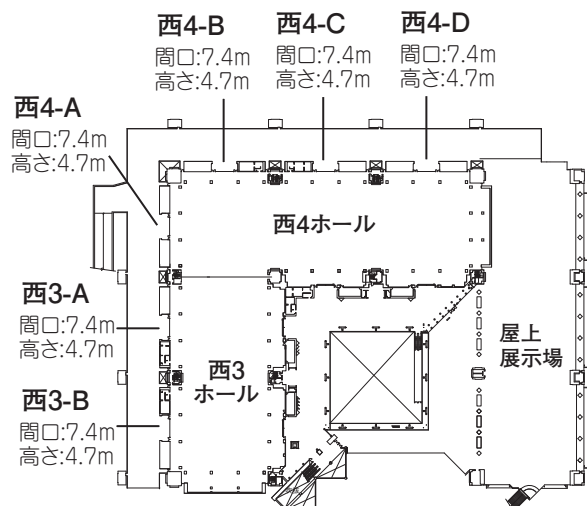
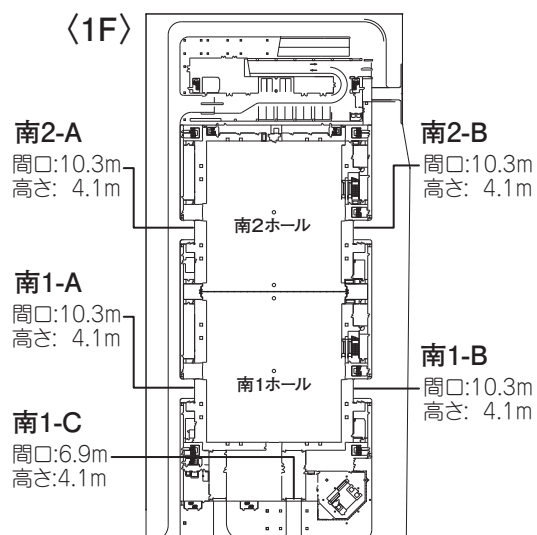
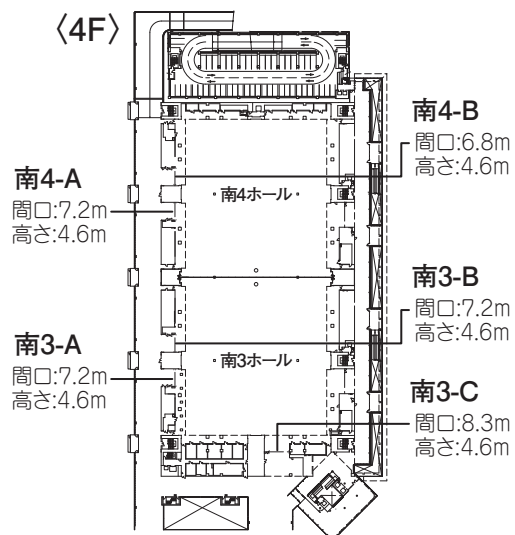


図7. 南展示棟

〈1F〉



〈4F〉



(10) 夜間通用口について

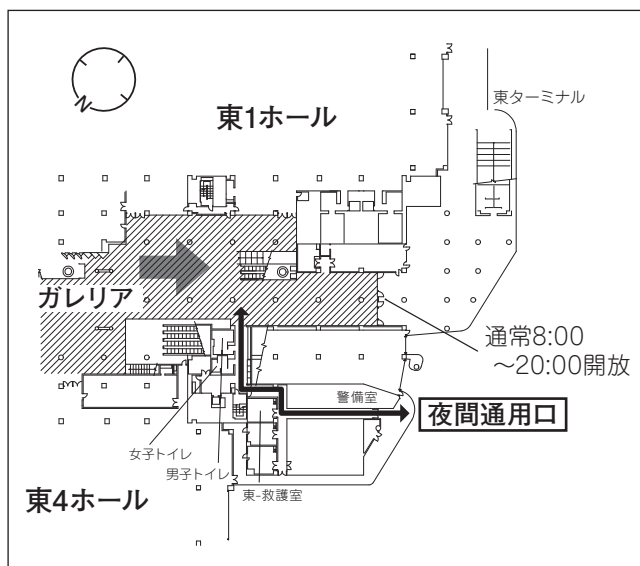
当施設の自動扉の開放時間は、通常、**8時から20時まで**となっております。この時間帯以外に各ホールへ出入りされる場合は、夜間通用口をご利用ください。なお、夜間通用口が閉鎖されている場合は通用口付近のインターホンでお問い合わせください。

- ① 東展示棟・ガレリアから退場の際は、ガレリア1階（会議棟側）西エントランスの夜間通用口をご利用ください。
- ② 東新展示棟から退場の際は、監視室横の夜間通用口をご利用ください。
- ③ 西展示棟・アトリウムから退場の際は、アトリウム1F正面自動扉右手の夜間通用口をご利用ください。
（西1・2休憩更衣室・救護室間の通路を通過して、1階中央ターミナルへ）
- ④ 南展示棟から退場の際は、南展示棟南防災センター横の夜間通用口をご利用ください。

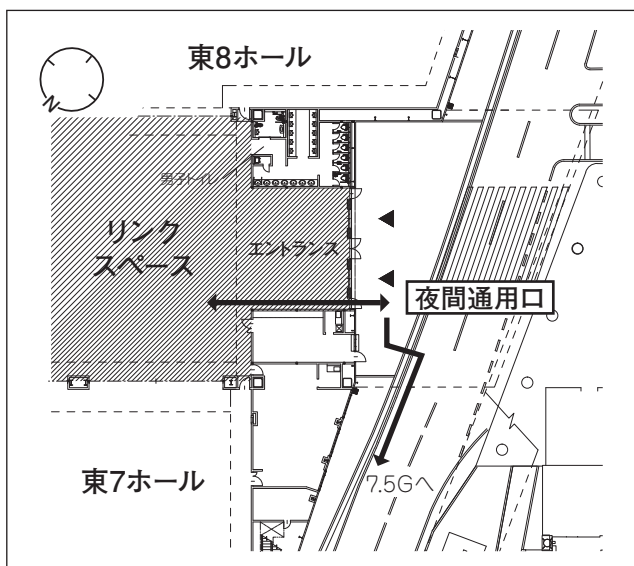
催事の開催・運営状況によって、8時より早い時間に動線を確認する場合は、事前に当社営業担当までご相談ください。警備員を配置する等、利用者にて入館管理をすることを条件に、自動扉を開放します。20時を過ぎる場合も同様です。

エントランスホール～東西展示棟間のシャッター閉鎖時は、シャッター横の防火扉より通行できます。

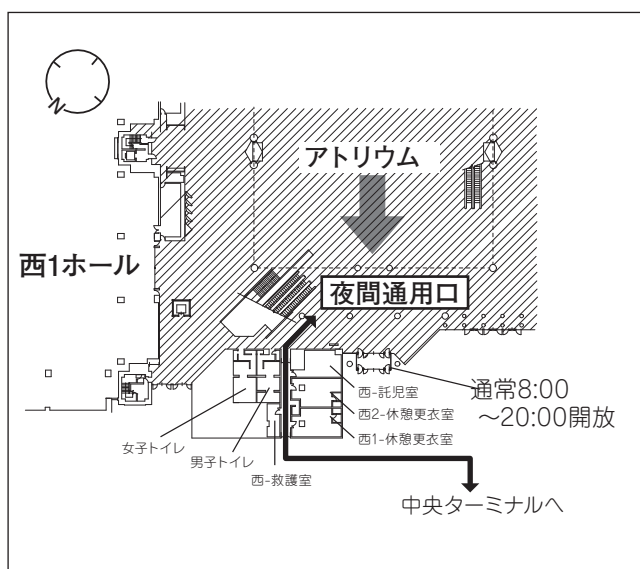
東展示棟1F



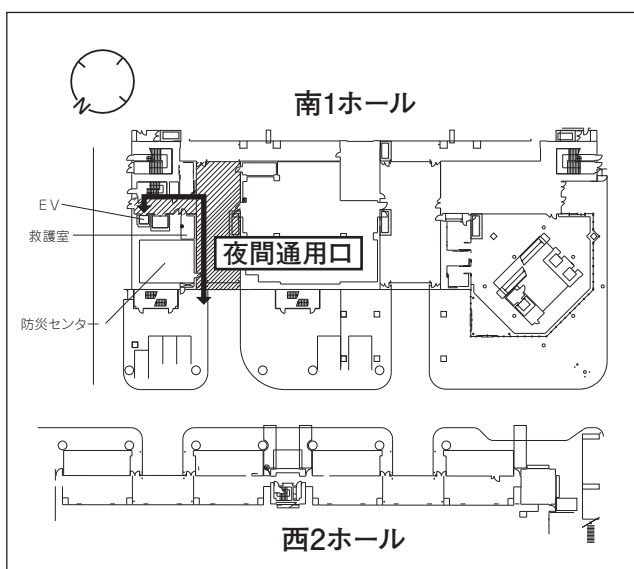
東新展示棟1F



西展示棟1F



南展示棟1F



3. 来場者動線

(1) バス・タクシーターミナル [図8参照]

当施設には中央ターミナル（会議棟）と東ターミナル（東展示棟）の2カ所に車両ターミナルがあります。臨時バス運行等の利用にあたっては、「ターミナル利用申込書」を提出してください。他の利用者との調整の上、利用承認を行います。

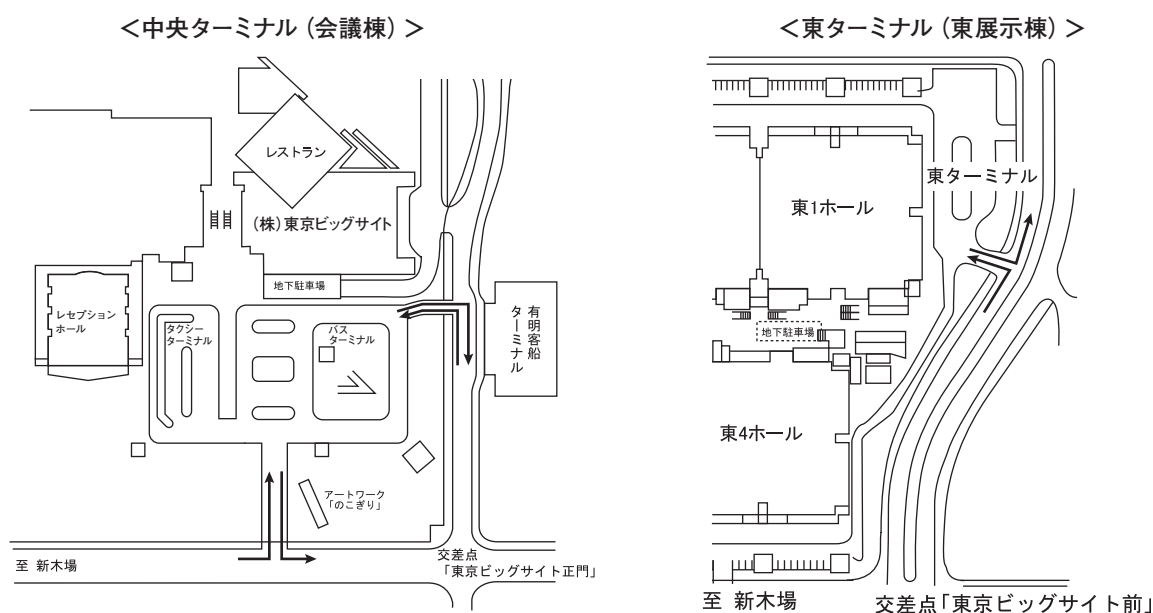
① 中央ターミナル（会議棟）

都営バス・空港等リムジンバス・ホテルシャトルバス・各種タクシーの発着地となっております。また、VIPの送迎用としてもご利用いただけます。

② 東ターミナル（東展示棟）

東展示棟をご利用の際に、臨時バスの降車場やVIPの送迎用等としてご利用いただけます。なお、東1ホールの搬入出の妨げになりますので、車両の放置・長時間の駐車はお止めください。

図8. ターミナル図



(2) 会場内の動線 [P.8 図9参照]

① 中央ターミナルで下車した場合

● 会議棟、東・東新・西展示棟

エスカレーター等で2階のエントランスプラザに上り、エントランスホールを経由して移動してください。

● 南展示棟

2階のエントランスプラザからイベントプラザ・連絡通路を経由して移動してください。

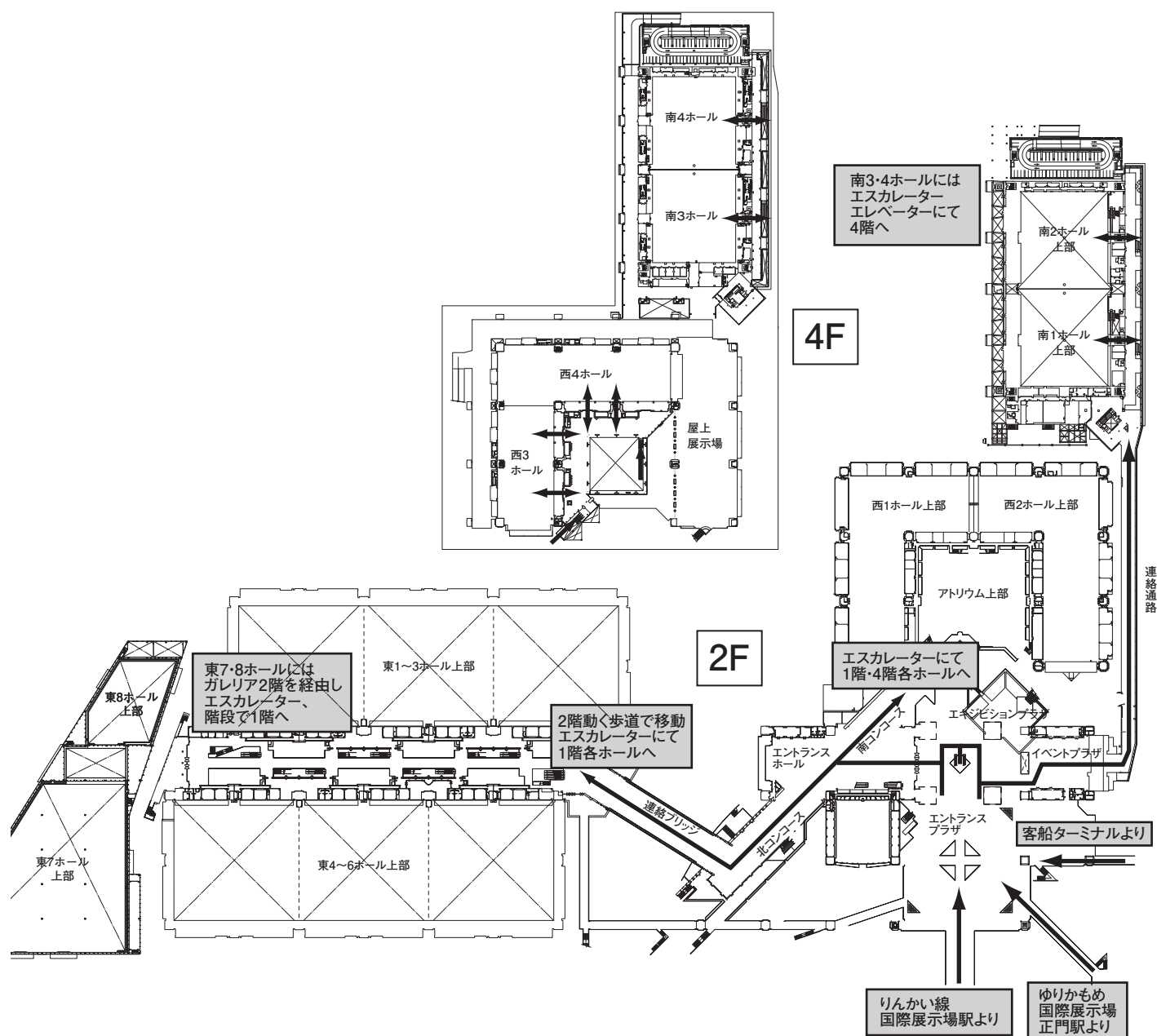
② りんかい線・ゆりかもめ・水上バスを利用した場合

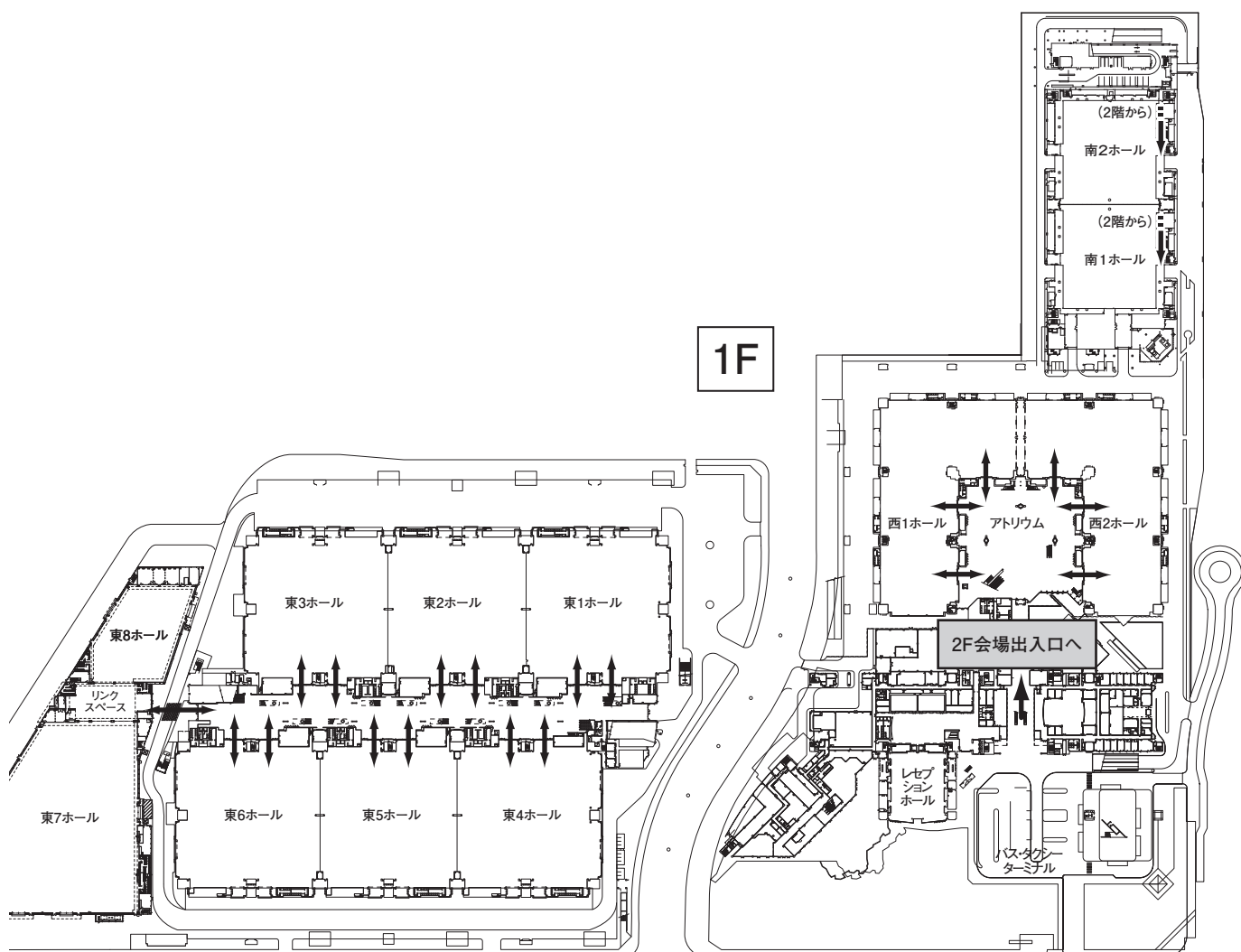
2階のエントランスプラザからエントランスホールを経由して会議棟、東・東新・西展示棟へ、イベントプラザを経由して南展示棟へ移動できます。

③ 動く歩道の利用

東・東新・南展示棟へ移動するための連絡ブリッジ、東展示棟ガレリア2階・連絡通路にはそれぞれ動く歩道が設置されており、スムーズに移動できます。

図9. 来場者動線図





4. 共用部分の利用

利用ホール・エリア以外の「共用部分」（エントランスホール・南北コンコース・ガレリア・連絡ブリッジ・アトリウム等）を利用する場合は、「共用部分利用申込書」に図面を添付して、当社営業担当まで提出してください。当社は各規程等に基づきその内容を審査し、妥当と認める場合には利用を承認します。また、必要に応じ養生・改善等必要な指導を行います。詳しくは別冊「共用部分利用規程」をご参照ください。

5. 重量物等の展示制限

各展示ホールでの重量物展示等に際して、施設構造上の制限があります。総重量5t以上（西3・4、南3・4ホールは2t以上）の重量物を持ち込む場合は、以下に記載する設置方法、養生方法等を確認のうえ、展示物の配置計画をお願いします。また、「重量物持ち込み申込書」に図面を添付して提出してください。

(1) 各エリア仕様

(アンカーボルトについては、[P.19参照])

	東1～8 西1・2 南1・2	リンク スペース	西3・4 南3・4	屋上 展示場	イベントプラザ エキシビジョン プラザ	アトリウム
床面仕上げ	コンクリート	コンクリート	コンクリート	硬質ウレタン防水	磁器質タイル	テラゾータイル
アンカーボルト打設	可	不可	可	不可(※)	不可(※)	不可(※)
床耐荷重	5t/m ²	5t/m ²	2t/m ²	2t/m ²	0.36t/m ²	0.36t/m ²

* アンカーボルトは、φ16mm以内、シールド深さ60mm以内（ドリル径17mm以内）の芯棒打ち込み式のアンカーのみ打設可能。

* アンカーボルト打設禁止エリア：東展示ホールガレリア側低天井部床面、ピット端部から200mm以内

(※) のエリアには既設アンカーがあります。

(2) 利用ホールごとの注意事項

① 東1～8ホール、リンクスペース、西1・2ホール、南1・2ホールを利用の場合

ア. 展示物の重量制限

- ・ 展示物単体重量を展示物の水平投影面積で割った数値が**5t/m²**を超える展示はできません。
- ・ 展示物単体重量を展示物の接地面積で割った数値が**5t/m²**を超える場合は養生を行ってください。
- ・ 展示物単体重量が**50t**を超える場合、当社との事前協議が必要になります。

イ. 搬入時の車両制限

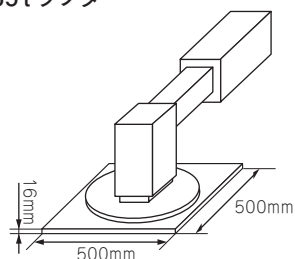
- ・ 総重量(自重+積載重量)が**45t**を超える車両の入場はできません。
- ・ 展示ホール内での車両速度は**10km/h以下**です。
- ・ 西1・2ホール間の通路、アトリウムはテラゾータイル仕上げのため、車両の走行はできません。

ウ. 展示物設置時の制限

- ・ 吊り上げクレーンは**45tラフタークレーン以下**とします。
- ・ ピット蓋上にはアウトリガーベースや重量車両（トレーラー等）を載せないでください。
- ・ サイズ別アウトリガーベースの養生方法は下記の通りです。[図10参照]

ラフタークレーンの重量	養 生 方 法
35t以下	500mm×500mmの敷板を使用（厚さ16mm）
45t以下	1000mm×1000mmの敷板を使用 500mm×500mmの敷板を重ねて使用（厚さ16mm）

●～35t ラフター



●～45t ラフター

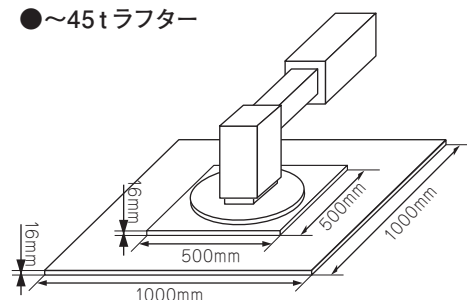
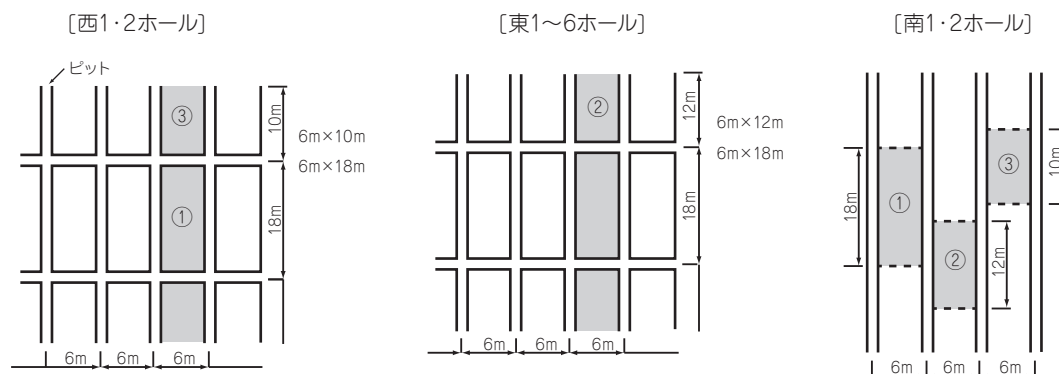


図10. 養生参照図

エ. 設置上の制限

展示ホールの床は、次のようなピットに囲まれた「区画」に分けられ、区画ごとに展示物総重量の制限があります。（東7・8ホールを除く）



- *各区画ごとの総重量制限は次の通りです。この重量を超える展示がある場合は、事前にご相談ください。
- *南1・2ホールはサブピット毎の区画がないため、6mピット内での設置寸法によって総重量制限があります。

設置方法	最大積載荷重		
	①6m×18m区画	②6m×12m区画	③6m×10m区画
べた置き (均等荷重置き)	80t	50t	40t
支柱置き (集中荷重置き)	60tまで かつ 1支柱8tまで	35tまで かつ 1支柱8tまで	30tまで かつ 1支柱8tまで
※ピットの上には支柱を立てないこと			

オ. ピット内およびその周辺部の制限

- ・ピットおよびその周辺部（ピット端部から200mmまで）の範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中して荷重を受けることはできません。ただし、**3t/m²以下**の荷重は別とします。
- ・ピットおよびその周辺部に単体の総重量が**3t以上**の展示物等が載る場合は〔図12〕の要領で補強を行ってください。

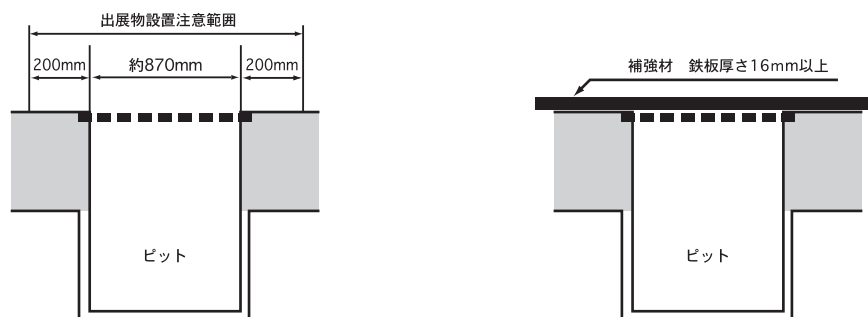


図12. ピット周辺図

② 西3・4ホール、南3・4ホール、屋上展示場をご利用になる場合

ア. 展示物の重量制限

- ・ 展示物単体重量を展示物の水平投影面積で割った数値が $2\text{t}/\text{m}^2$ を超える展示はできません。
- ・ 展示物単体重量を展示物の接地面積で割った数値が $2\text{t}/\text{m}^2$ を超える場合は養生を行ってください。
- ・ 展示物単体重量が 6t を超える場合は当社との事前の協議が必要です。

イ. 搬入時の車両制限 [P.2「2. 搬入・搬出」も参照してください]

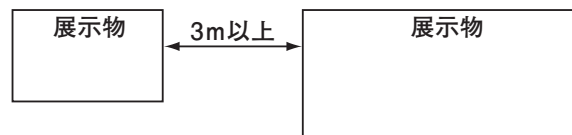
- ・ 総重量（自重＋積載重量）が 10t を超える車両はスロープを通行できません。
- ・ 展示ホール内での車両速度は $10\text{km}/\text{h}$ 以下です。

ウ. 展示物設置時の制限

- ・ 吊り上げクレーンの乗り入れはクレーン付き中型トラック（ユニック等）以下とします。
- ・ ピット蓋およびその付近には絶対にアウトリガーベースを載せないでください。
- ・ 床面の保護のため、アウトリガーベースは直接床面に置くのではなく、養生をした床面に載せるようにしてください。

エ. 設置上の制限

展示物単体重量が 2t 以上 6t 以下の場合は隣り合う展示物との間隔が 3m 以上必要になります。



オ. ピットおよびその周辺部の制限

- ・ ピット蓋およびその周辺部（ピット端部から 200mm まで）の範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中して荷重を受けることはできません。ただし、 $1\text{t}/\text{m}^2$ 以下の荷重は別とします。
- ・ ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 1t 以上の展示物等が乗る場合は [P.11 図12] と同じ要領で補強を行ってください。

③ イベントプラザ、エキシビジョンプラザ、アトリウムをご利用になる場合

ア. 展示物の重量制限

- ・ 展示物単体重量を展示物の水平投影面積で割った数値が $0.36\text{t}/\text{m}^2$ を超える展示はできません。
- ・ 展示物単体重量を展示物の接地面積で割った数値が $0.36\text{t}/\text{m}^2$ を超える場合は養生を行ってください。
- ・ 展示物単体重量が 1t を超える場合は当社との事前の協議が必要です。

イ. 搬入時の車両制限

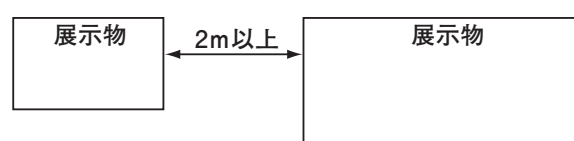
- ・ 車両の乗り入れはできません。

ウ. 展示物設置時の制限

- ・ 吊り上げクレーンの使用は禁止します。
- ・ 床面保護のため展示物等の設置スペースの養生を必ず行ってください。

エ. 設置上の制限

展示物単体重量が 0.36t 以上 1t 以下の場合は隣り合う展示物との間隔が 2m 以上必要になります。



オ. ピットおよびアンカー蓋部の制限

ピットおよびアンカー蓋部の上には絶対に出展物等を載せないでください。

6. 展示物の実演

展示物の実演に際し、騒音・振動・臭気・煙等が発生する場合、あるいは危険が伴う場合は、万全の防護措置を出展者にとっていただくとともに、他の出展者や来場者に危険や迷惑等を及ぼさないように十分な対策を講じていただくよう周知をお願いします。なお、他の利用者に多大な影響・被害が認められる場合は、実演の中止を勧告する場合があります。

(1) 騒音・振動

騒音・振動を伴う機械等の実演を行う場合は、展示物に防震装置を設け、建物・躯体に直接動荷重が加わることにに対する防護措置を講じてください。展示ホール内の「可動間仕切り」は遮音性能を備えておりますが、隣接の展示ホールで他主催者の利用がある場合、騒音・振動等で迷惑のかからないよう細心の配慮と措置をお願いします。

(2) 臭気・煙

臭気・煙等が発生する実演を行う場合は、場外に強制的に排気を行う設備等を利用者側にて設ける措置を講じてください。なお、この場合の小間の位置・設置方法等についてはあらかじめ当社営業担当にご相談ください。

(3) 廃油等の処理

展示物の実演に伴う廃油・切削屑・残リかす・不要になった化学薬品類等の産業廃棄物は、施設内のピット、給湯室流し、トイレ等には絶対に捨てずに、利用者側にて責任を持って処理してください。

(4) 人体へ影響のある薬品等の使用

人体に著しく影響を及ぼす恐れのある薬品・エネルギー・放射性物質等を利用した実演等を実施する場合は、事前に当社営業担当にご相談ください。実演に際しては来場者や他の展示物等に危険・悪影響が及ばないように防護策等による万全の対応を講じてください。

(5) アドバルーン等の係留

アドバルーン等を係留する場合は、防災設備の感知障害および消火活動の支障にならないような措置を講じてください。なお、詳細については、別冊「防災ガイドライン」をご参照ください。

(6) 刃物・刀剣類、遊戯銃・銃砲の展示

銃砲刀剣類所持等取締法に該当する銃砲及び刀剣類の展示については、当社安全管理課へ事前にご相談ください。その他包丁・ナイフなどの刃物及びエアソフトガンなどの遊戯銃の展示にあたっては、万全の防護措置を取り、出展者や来場者などに危険が及ばないよう安全対策を講じてください。

7. 外部持込みワイヤレス機器、機材のご利用について

外部からワイヤレス機器、機材を持込み利用する場合には、事前に協議する必要がありますので施設利用の打合せ時に使用帯域、機材品目、数量等を当社営業担当までご相談ください。

(1) A帯、AX帯のご利用に際して

ご利用者にて官公庁の各種申請、届出等の事前手続きが必要です。使用チャンネルの調整は特定ラジオマイク運用調整機構 (<http://www.radiomic.org/>) にて行います。

(2) B帯、C帯、D帯のご利用に際して

帯域はフリー使用のため手続きはありませんが、混信の可能性があるので事前にご相談ください。

8. 禁止・制限行為

(1) 販売行為

施設利用の主目的が販売あるいは飲食を目的とする場合は、賃貸借契約を結んだ利用ホール内に限り、販売行為を認めます。なお、当施設の共用部分においての販売行為については、P.9「4.共用部分の利用」および別冊「共用部分利用規程」をご参照ください。

(2) 主目的以外の物販

施設利用の主目的以外の物販は、利用目的に関連のある物品・印刷物に限り認められます。

(3) 飲食行為の届出

利用者・出展者等が展示ホール内で飲食行為を行う場合は、必ず保健所への届出と許可が必要となります。出展者が試飲・試食サービスを行う場合も保健所への届出と免許が必要です。出展者の自社小間で商談のため茶菓子程度を出す場合は、届出は必要ありません。詳しくは下記までお問い合わせください。

*連絡先：江東区保健所 江東区東陽2-1-1 Tel: 03-3647-5855

また、展示ホール内で飲食行為を行う場合、「展示会概要」に記載してください。以下の事項に該当する場合であっても事前に当社までご連絡ください。

- ① 食品関連展示会での試飲・試食
- ② 休憩所等での飲食無料サービス
- ③ パーティー会場として利用した場合の飲食

(4) ペット動物類の持込禁止

盲導犬・介助犬以外のペット動物類の当施設内共用部分・レストランへの持込みは禁止します。(ケージでの持込みは可)

(5) 風船の配布

当施設内で来場者等に浮遊する風船を配布することを禁止します。

9. 清掃および廃棄物の処理

(1) 清掃

- ① 貸出エリア(展示ホール、共用部分の工作物設置エリア、待機場)における清掃は、利用者の責任と費用負担で行ってください。
- ② 展示会終了後には、会場内に廃棄物が放置されるようなことがないように、利用者の責任において撤去、処理してください。

(2) 廃棄物の処理

貸出期間中に排出される廃棄物は、利用者の責任と費用負担で**分別して**処理してください。

- ① 展示ホール内で行う搬入、各種工事を行う設営・撤去期間中に発生する廃棄物は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」等に従って適切に処理してください。排出した産業廃棄物を処理するためには、収集運搬業および処分業の資格を有する処理業者とそれぞれ委託契約を行うことが義務付けられています。なお、再利用・リサイクルが可能なものについては、優先して実施し、ごみ排出量の削減にご協力ください。
- ② 当施設のごみ処理施設は、管路収集システムとなっております。投入可能なごみは、可燃性廃棄物に限られています。管路投入ごみの場合には、事前に当社が指定するごみ袋(有料)をご購入いただきます。ごみ袋は、各ホールに設置してあるごみ置場(東展示棟は外部、東新・西・南展示棟は内部)で仮保管を行っていただき、まとめて指定したごみ処理室まで利用者側で搬入していただきます。ご不明な点がございましたら、当社営業担当までお問い合わせください。
- ③ 当施設内で発生する廃棄物量を把握するため、排出・処理量の種類毎に取りまとめた報告書「廃棄物処理実績報告書」を展示会終了後に当社営業担当まで提出してください。
- ④ 展示会で排出される廃棄物は、可燃性危険物品を分別し収集してください。
※可燃性危険物品とは、ガス類、油類、電池等の爆発性、自然引火性あるもの。
- ⑤ 廃棄物を運搬する場合、可燃性危険物品を可燃物と分別してください。

(3) 注意とお願い

- ① 装飾施工の際、塗装作業に伴うペイントの残り、およびクロス張りに伴う糊等を施設内の排水管に流したり、洗い場でハケ等を洗うことは絶対に行わないでください。廃棄物処理法や下水道法違反となり処罰の対象となります。
- ② 当施設はごみの減量化、リサイクルに努めています。小間設営、装飾等には、再利用資材、ディスプレイシステムパネル等の採用などを積極的に検討してください。

- ③ 施設の汚損、ごみの放置等があった場合は、当該利用者に当社がその処理と原状回復に要した金額を請求いたします。
- ④ 風船等の天井部分の残留物については、利用者側で撤去していただきます。

10. 警備・交通

(1) 利用期間中の警備

利用者は、別冊「防災ガイドライン」、「危機管理マニュアル」等に記載の安全確保に関するお知らせの内容を遵守することを条件に展示ホールの利用申込ができるものとします。

(2) 催物開催届の提出

催事開催にあたり来場者導線計画、雑踏整理、防犯等の対策につき警備計画を策定し、「催物の開催届出書」を3部作成してください。特に、興行イベント（消防法上、展示会場以外の用途に該当する催事）や、より高いセキュリティレベルが必要なイベントを開催される際は、防犯上必要な措置を講じ開催に当たって頂く必要がございます。予め当社安全管理課と綿密な打ち合わせを行った上、原則として利用者が直接東京湾岸警察署へ同開催届と警備計画を提出し、注意事項の確認を受けて下さい。詳しくは当社安全管理課へお問い合わせください。

(3) 展示ホール・待機場等の警備員の配置

- ① 展示ホール・車両の待機場・搬入出ゲート、また状況により公道上等には警備員・整備員を配置し安全管理を図ってください。
- ② 警備の業務は、警備業の認定を受けている業者に委託してください。警備業の認定を受けずに警備業務を行うことは、法律で禁止されています。

(4) 来場者の整理・誘導

開催時間の前後を通じて来場者の整理・誘導を行ってください。

(5) 損害保険等の加入

万が一の事故に備えて損害保険等の加入をお勧めします。

11. 防火・防災

当施設は複合用途の建物であり、その防火防災管理体制は消防法第8条の2第1項の規定による共同防火防災管理義務対象建物であります。防火防災管理協議会を設置し、統括防火防災管理者を置き防火対象物自衛消防隊が編成されています。また、当会場全体の防災監視を集中して「防災センター」で実施しております。利用者は「(株)東京ビッグサイト消防計画」に基づく会場管理計画を作成し、「催物の開催届出書」として開催の7日前までに当社安全管理課へ提出（3部）してください。当社安全管理課で確認したものを、深川消防署有明分署に提出します。提出の際は利用者に立ち会っていただく場合がございます。その他、防火・防災についての詳細は、別冊「防災ガイドライン」をご参照ください。

12. 保税展示

当施設は常時保税展示場として指定されておりませんので、保税品の展示を行う場合は、その都度税関に申請し許可が必要となります。詳細については、下記までご相談ください。

*連絡先：東京税関本関 江東区青海2-7-11（東京港湾合同庁舎） Tel:03-3529-0700

13. 展示ホール内可動間仕切りの開放使用

東1～6ホール、西3・4ホール、南1～4ホールのうち、隣接する展示ホールを利用する場合においては、展示ホール間にある可動間仕切りを開放して使用できます。開閉作業は当社が行いますので、利用計画の打ち合わせ時にお申し出ください。

＜ホール内可動間仕切り＞ *途中開放の状態では使用できません。
*会期中の開閉はできません。



東ホール



西3・4ホール

第2章 各種工事施工上の注意事項

1. 直接工作の禁止

施設の維持管理保全等のため、以下のような直接工作は禁止します。

- (1) 釘、鉄類の打ち込み（アンカーボルトについては [P.19] を参照のこと）
- (2) 掘削、はつり、切断、ガス溶接
- (3) ペンキ等塗料の直接塗布
- (4) 接着剤を塗布しての貼り付け
- (5) カッターナイフ等を直接施設にあてた工事
- (6) 柱等への針金類の巻き付け
- (7) 看板等の支持物としての利用
- (8) その他当施設を損傷する恐れのある一切の行為

2. 会場設営・撤去時の遵守事項

会場の設営・撤去にあたっては以下の事項を遵守してください。

(1) 施工責任者の常駐・ヘルメット等の着用

施工管理責任者を定め安全管理に万全の策を講じてください。また、クレーン車、高所での作業等あるいは危険が伴うと想定される作業がある場合は必ずヘルメット等を着用し安全管理に努めてください。

(2) 防火防災担当責任者の常駐

防火防災担当責任者が常駐するとともに展示関係者に防火に対する必要な指示・指導を行ってください。

(3) 有資格者による施工

防火防災担当責任者が常駐するとともに展示関係者に防火に対する必要な指示・指導を行ってください。以下の場合等は、必ず各種有資格者が施工を実施してください。

- ・足場の組立：「足場の組立の指定講習修了証」
- ・クレーンの玉掛け：「玉掛け技能講習修了証」
- ・高所作業（高所作業車の操作）：「高所作業技能講習修了証」等

(4) 火気器具類等の使用制限

火気器具および火花を発生する機器類は会場内で使用しないでください。

(5) 展示・工作物等の強風対策

当施設は東京湾に面していることもあり、季節によりかなりの強風が吹く場合があります。特に屋外での展示・工作物等の設置には十分に強風対策等を講じた施工をお願いします。

(6) 作業中の事故等の報告

作業中事故等があった場合は遅滞なく当社および「西警備センター」（内線：80010）「東警備センター」（内線：30010）「南防災センター」のいずれかまでご連絡ください。また、救急車等を要請した時にも必ず一報してください。火災や重大な事故等の場合は、即座に119番通報を行い、その後警備センターへの連絡を確実に行ってください。

(7) 作業に伴う養生

施設を汚損、破損、漏水する恐れがある場合は必ず養生をしてください。特に溶接を行う場合は防災シート等により養生を行ってください。

(8) 共用部分での工事に伴う養生

南北コンコース等共用部分に案内所等の工作物を設置する場合は必ず前もって「共用部分利用申込書」を提出し承認を得ると共に、作業にあたっては必ず床面等の養生、歩行者等の安全確保等万全の方策を取ってください。

(9) 工事に伴う申請届の提出

展示ホール内で電気、給排水、ガス、アンカーボルト等の工事を行う場合は必ず事前に申請届を提出してください。なお、届出に基づき現場確認を行います。

(10) 禁煙

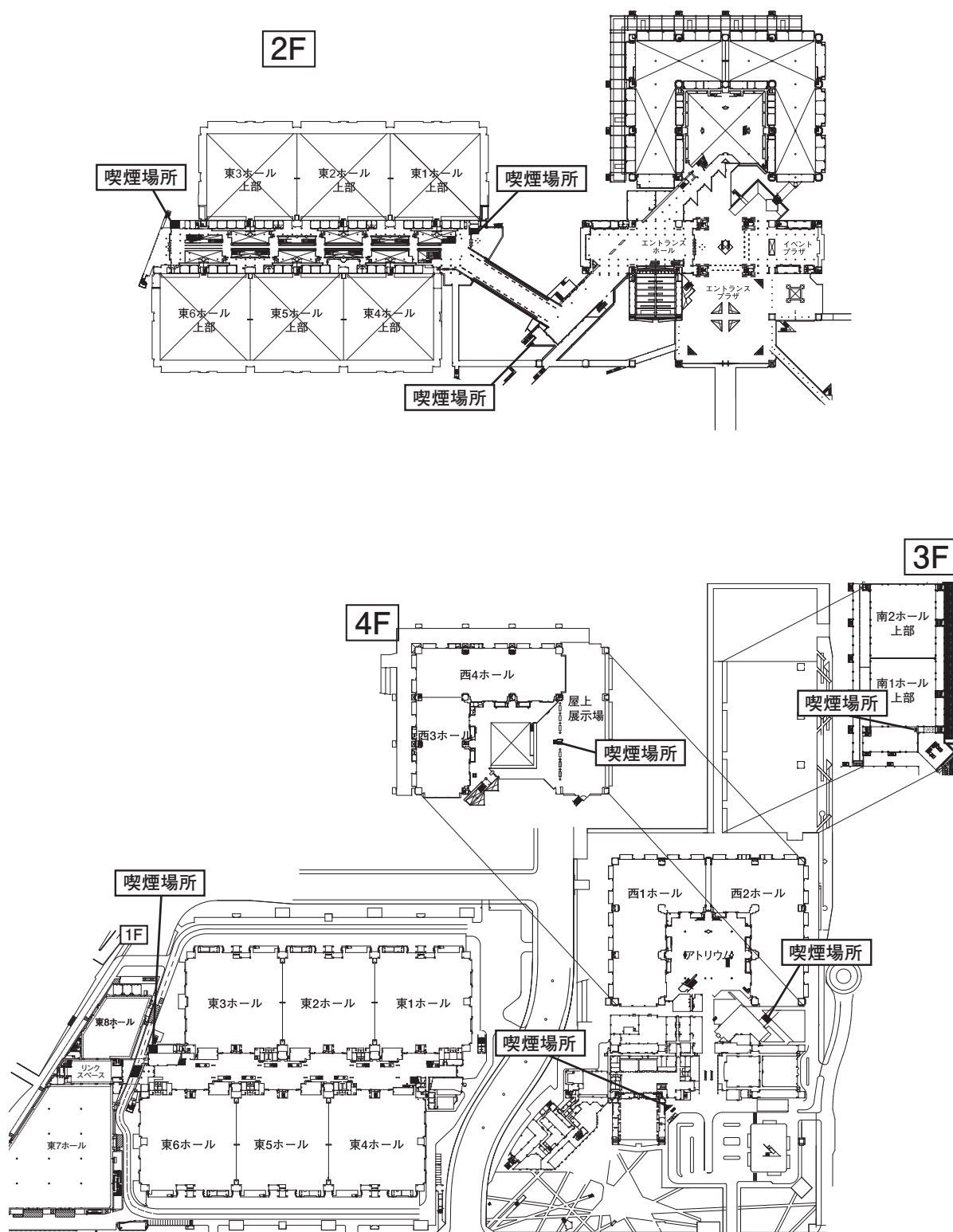
当敷地内は、指定場所以外全て禁煙です。[P.17 図13参照]

(11) その他

- ① ピット、給湯室流し、トイレ等に塗料や油等を流さないでください。
- ② 共用部分の移動に、自転車、キックボード等を使用しないでください。
- ③ その他、工事現場における当社や当社警備員等の指示を遵守してください。

図13.

指定喫煙場所



3. 小間設営

(1) 会場レイアウト

小間割の際には来場者が滞留しないよう人の流れを十分に考慮した会場レイアウトにしてください。
 なお、詳細については別冊「防災ガイドライン」の「第4章会場設営要領について1. 会場レイアウトについて」をご参照ください。

(2) 小間設営

小間設営にあたっては展示施設、展示小間内設備、工作物等が地震等で転倒、落下等により来場者の避難ならびに消火活動の障害にならないよう、施工管理に万全を期してください。また、火災報知器、消火栓、消火器等消防設備等の周辺および点検口付近においては、特にご注意ください。

4. 装飾

(1) 装飾施工

展示ホール内での装飾施工・加工は最小限にとどめ、装飾施工物の再利用、リサイクルの促進、廃棄物の減量に努めてください。

(2) 装飾資材

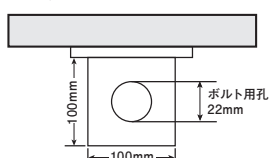
装飾資材は防災性能を有した物を使用してください。詳細は、別冊「防災ガイドライン」をご参照ください。

(3) 天井からの吊り物設置

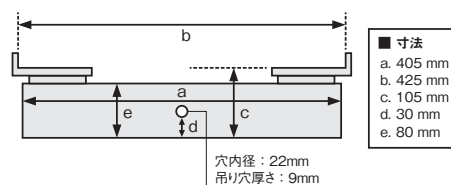
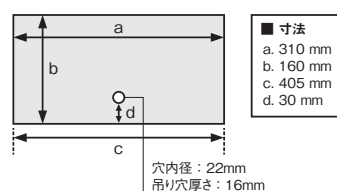
① 吊り物用フックの荷重制限

場 所	荷重制限
東1～8 ホール、リンクスペース 西1～4 ホール、南1～4 ホール	300kg以下／1カ所
ガレリア、エントランスホール等	吊物用フック無し

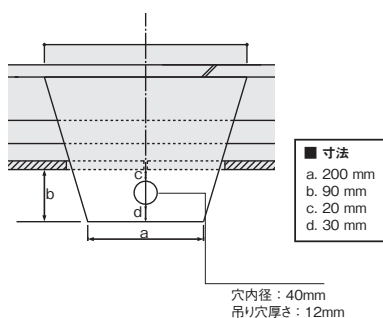
●東1～8ホール/西3～4ホール リンクスペース



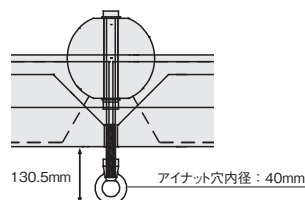
●西1～2ホール（2種類）



●南1・2ホール



●南3・4ホール



② 利用手続き

「吊り物工事作業届」を提出し、承認を受けてください。

③ 利用上の注意

- ・ 吊り物の設置は吊り物用フックを使用してください。ガレリア等吊り物用フックがない場所での吊り物設置については、別途当社営業担当までご相談ください。
- ・ 吊り物の設置を行う場合は、設置位置・重量等を記載した図面を提出し、当社の承認を受けた上で行ってください。
- ・ 展示ホール内の吊り物作業はキャットウォークからは行えませんので、利用者にて高所作業車を用意してください。
- ・ 吊り物用フックとロープ部の巻き付け部分は事故防止等のために必ず養生をお願いします。
- ・ 空調等で吊り物の揺れが激しい場合は移設していただく場合があります。
- ・ 吊り物用フックと吊り物を繋ぐロープ類は原則として垂直方向のみとしてください。
- ・ 消防設備等の障害にならないように設置場所を考慮してください。
- ・ ホールを跨いでの吊り物は禁止です。

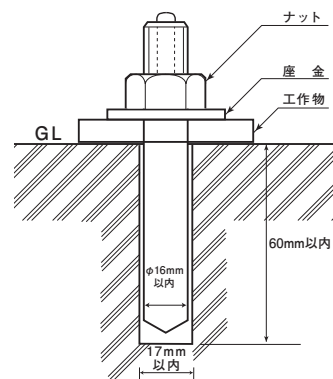
④ 展示ホール天井からの装飾物補強

展示ホール天井からの装飾物補強は原則禁止ですが、吊り物用フックを利用して行う場合は、別途当社営業担当までご相談ください。

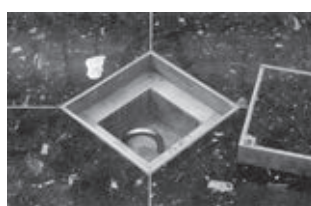
5. 床工事

(1) アンカーボルトの打設

場 所	可／不可	備 考
東1～8ホール、西1～4ホール 南1～4ホール	可	
リンクスペース	不可	
屋上展示場、アトリウム イベントプラザ、エントランスプラザ	不可	既設アンカー有り



屋上展示場



アトリウム



エントランスプラザ

(2) 使用できるアンカーボルト

φ16mm以内、シールド深さ60mm以内（ドリル径17mm以内）の芯棒打ち込み式のオールアンカーのみ打設可能

(3) 施工手順等

① 届出

利用者が一括管理するとともに、「アンカーボルト設置届」に打設箇所の分かる小間図面を添付の上、当社営業担当まで事前に提出してください。

② アンカーボルトの切断

アンカーボルトはサンダー等で切断し、床面に突起物が残らないようにしてください。また、ハンマーでの打ち込みやガス溶断は禁止します。なお、西3・4ホールの床は防じん塗装をしておりますので、防災シート等の養生を行った上での作業をお願いします。

③ 禁止事項

- (ア) 掘削・はつり
- (イ) 規定のアンカーボルト以外(コンクリート釘・コンクリートビス・めねじアンカー・接着系アンカー等を含む)の打設
- (ウ) ドリル径17mmを超える穴あけ
- (エ) ピットおよびその周辺部(ピット端部から200mmまで)の範囲内への打設
- (オ) 東展示ホールガレリア側低天井部床面の打設

④ 床補修費負担金の徴収

展示会終了後、アンカーボルト使用本数に応じた床補修費負担金を利用者に一括して請求いたします。また、無届けの床工事や上記③に記載した規定違反打設およびアンカーボルト切断による床面損傷、アンカーボルト切り残し等があった場合も補修費を含めた経費を請求いたします。

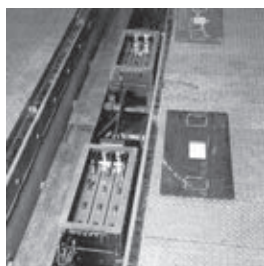
6. ピット作業

ピット内ではガスバーナー・電気溶接機等の裸火、火花の出る作業および危険物を持ち込むことは禁止します。

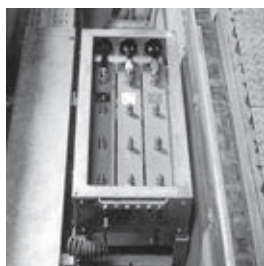
<ピットの系統>

電気・機械トレンチ	各展示ホール外周部およびガレリア側床下の設備
電気・機械メインピット	トレンチから分岐されて各展示ホール内に6m間隔で電気・機械ピットを交互に設置
	電気ピット(1φ105V/210V・3φ210V・臨時電話・TV共聴・LAN)
	機械ピット※1(給排水・冷却水・圧縮空気配管スペース・排水管※2)
サブピット※	各展示ホール内の電気・機械ピットを横断 (電気・機械ピットの渡りを取るための敷設スペース)

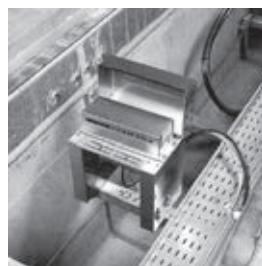
※1 西3・4ホールを除く
※2 南1～4ホール



展示用電源端子箱



情報ターミナル



西4F電源端子箱



アトリウム床電源端子箱

7. 屋外での工事

(1) 屋上展示場

既設アンカー、給水取出し口、排水放流口、電気マンホール等の設備を常設しておりますので、ご利用ください。

(2) その他外周部

当施設の歩道、デッキ、柱、街灯、サイン等の施設には、展示目的であっても直接工作することはできません。また、外周部の道路や駅前広場に看板を設置（プラカード誘導を含む）する際には、道路管理者と警察への届出が必要となる場合がありますので、下記までお問い合わせください。なお、届出を行う場合には、事前に当社営業担当までご相談ください。

東京港管理事務所 港湾道路管理課 TEL：03-5463-0223
東京湾岸警察署 TEL：03-3570-0110

8. 電気工事

当施設で電気工事を行う場合は、当社が開催する電気保安講習会を受け、認定された会社でなければ工事はできません。以下の事項および講習会で指示された内容を遵守した上で工事を行ってください。

〈注意事項〉

(1) 工事監督者の常駐

工事中、展示会等の開催中は必ず講習会で指示する工事監督者および保安要員を常駐させ、安全に十分配慮してください。

(2) 施工

施工にあたっては人体または施設の損傷、火災、その他の事故の予防に万全の注意を払い、特に感電事故に注意してください。

(3) 可燃物の加熱防止

抵抗器、電灯、その他発熱する設備機器は可燃物を加熱する恐れのない位置に設置してください。また、通路付近の低位置にスポットライト等を設ける場合は来場者の安全確保を図り堅牢な防護措置を取ってください。

(4) 配電盤・電源盤

- ・ 電源盤を小間内通路に設置する場合は、「配電盤危険」等の表示をし、施錠をしてください。
- ・ 小間内配電盤には電気工事施工者名、連絡先電話番号等を貼付してください。
- ・ 配電盤、分電盤等は点検に便利な場所に設置してください。ストックルーム内に設置する場合は操作の障害とならないようにしてください。
- ・ 配電盤には絶縁不良による感電防止用の接地工事をしてください。その他電気設備技術基準で定める接地工事を行ってください。

(5) 電線・配線

- ・ 電線および配線器具は動揺したり脱落しないように適正な方法で支持・固定してください。なお、電気ピットから配電盤までの幹線電気工事はすべてCVケーブルとします。
- ・ 照明器具および機器の配線にはFケーブルと同等以上のケーブルを使用してください。
- ・ 配線を床面にする場合は金属管などで保護してください。通路等に敷設する場合はつまずき転倒防止等のための適切な防護措置を講じてください。
- ・ 設営・撤去作業中は作業用の電線配線等が車両、作業用足場により損傷を受けないように防護措置を講じてください。
- ・ 電線の接続は圧着端子等を使用してください。

(6) 変圧器

- ・展示会場内に高圧又は特別高圧の変電設備（全出力が20kWを超えるもの）を持ち込む場合は、消防署に届出を行う必要があります。
屋外に設ける場合は、他の建築物との間隔を3m以上空ける必要があります。なお、変電機器は原則としてキュービクル式とし、「変電設備」である旨の標識を設置してください。
- ・既設変圧器容量を越える負荷で臨時変圧器等の増設の必要がある場合には当社の消防担当および電気担当と施工方法、配線経路、利用手順等の詳細な打ち合わせを行ってください。

(7) 作業用分電盤の展示用としての電源使用

作業用分電盤の電源を展示用電源として使用することはできません。

(8) 放電管工事

高電圧を使用する放電管工事を行う場合は、当社電気担当と別途協議してください。

(9) 低電圧等による実演

低電圧、低周波数又は所定の電圧・周波数によらなければ実演できない展示物がある場合は利用者において必要な措置を講じてください。

(10) 電気室内での作業

当社電気担当または当社の代行者の立会いのもとで行ってください。

(11) 電気工事完了検査

電気工事が完了した後、完成した電気工作物の絶縁抵抗測定および接地抵抗測定を実施し、検査結果を当社営業担当に提出し確認を受けてください。

(12) その他

- ・電灯の口金・受け口等の充電部の露出は絶対に避けてください。
- ・アークを発生する設備は不燃材で作った容器に収納してください。

9. 給排水・ガス・その他の工事

展示ホール内で給排水工事、ガス工事、圧縮空気配管工事等を実施する場合は、以下の注意事項を遵守してください。「給排水・その他設備」については次章(P.33)も併せて参照してください。

〈注意事項〉

(1) 有資格者による監督施工

工事は有資格者および有資格者の監督のもとに施工し、漏洩のないように随時保安点検を行ってください。

(2) 工事責任者、保安要員の常駐

工事中および展示会等開催中は必ず工事責任者あるいは保安要員を常駐させてください。

(3) 圧縮空気用の電源設備

トラックヤードには、圧縮空気用の電源設備はありませんので、エンジン式の低騒音圧縮空気用コンプレッサーを用意してください。発電機を設置する際は当社にご相談ください。なお、電源を展示ピット内から供給することは可能です。

(4) 給排水

- ・給排水配管は電気ピットに施工できません。
- ・施工の際は、ガス検知器に水がかからないようにしてください。
- ・配管工事終了後、給水を開始する場合は、管洗浄のため使用前に十分な通水を行い「水道法」に定められている水質基準を確保してください。
- ・東1～8、西1・2ホールは、機械ピット自体が排水側溝となっているため、排水を機械ピットに放流することが可能です。西3・4ホール、南1～4ホールは、排水を所定の排水管に接続し排水してください。「下水道法」に定められたpH・濁度、油分等を基準値以下とし、悪臭が残らないようにした上で、40℃以下の温度で排水してください。
- ・主催者は最終退場時に機械ピット内の清掃を充分に行い、悪臭が発生しないように注意してください。
- ・食品関係の排水はグリーストラップを設置してください。
- ・ご利用終了後は、給水バルブと水栓を必ず締めてください。

(5) ガス

① 利用の制限

展示ホール内でガス設備（都市ガス・LPG）を利用される際は、利用にあたって各種制限がございますので、利用を検討される場合は開催の1ヶ月前までに当社施設担当にご相談ください。
なお、同一のホール内で都市ガスとLPGの混在はできません。詳細については別冊「ガス設備使用の手引き」をご参照ください。

② 利用者側負担工事

ガス利用にあたる配管工事は利用者の負担で行ってください。

(6) 蒸気（ボイラー）の使用

予め当社に協議してください。

(7) 通路配管等における安全措置

配管を通路に設置する場合又は通路を横切る場合は、つまずき転倒防止のために適切な養生ならびに安全防護措置を講じてください。



①メディアタワー



②場外誘導看板



③場内誘導看板(大)



④場内誘導看板(小)



⑤メディアコア

10. サイン

当施設には各展示ホールまでの来場者誘導を円滑に行っていただくために、誘導サイン設備を設置しております。

(1) 誘導サイン設備

詳細については、別冊「誘導サイン設備利用案内」をご参照ください。



⑥案内ゲート

第3章 展示施設内設備の概要

1. 展示ホール付属室（主催者事務室・商談室・休憩更衣室）

(1) 各付属室内共通設備

① 内線電話機 [P.43「展示ホール付属室電話番号一覧」参照]

場内施設への内線通話が無料にて可能です。なお、各主催者事務室は外線通話可能な内線電話機（0発信）となっております。外線通話に係わる通話料については利用後請求いたします。

② 備品の利用

各種備品をご用意しております。詳細については、当社営業担当までお問い合わせください。なお、各ホールの主催者事務室に1台ずつ、AEDを設置しております。設置場所につきましては別冊「展示施設概要」をご参照ください。

(2) 主催者事務室内設備

① キーボックス

各ホール主催者事務室壁面部に設置し、右表の各種キーを備えております。
鍵の管理に関しては、管理責任者（主催者）にて必ず行ってください。

カードキー	マスターカードキー・主催者事務室・商談室・休憩更衣室
シリンダーキー	シャッター・ごみ置き場

② 展示ホール内照明操作パネル

展示ホール内の天井照明はHID灯照明（東7・8ホール、西1～4ホール、南1～4ホール、リンクスペースはLED照明）になっており、主催者事務室の操作パネルで点灯・消灯ができます。高天井部は4段階（25%・50%・75%・100%）の点灯が選択できます。

＊照度・展示ホール内 400LX 以上（東7・8ホール、西1～4ホール、南1～4ホールは600LX以上）
・各付属室 500LX 以上

＊照明電力料はホール賃貸料に含まれておりますが、搬入・搬出時、開催時には支障のない限り省エネルギーにご協力をお願いします。

③ 監視カメラ装置 (ITV)

展示ホール内固定カメラおよび場内固定カメラにより映像監視ができます。なお、貸出エリア以外の映像については当社にご相談ください。

④ 放送設備

ホール内や共用部分など放送エリアを選択して、音声・BGM等による放送が行えます。

⑤ 遮光用ブラインド操作装置

ホール天井遮光用電動ブラインドを操作することにより、展示ホール内の光量調節ができます（東7・8ホール、南1～4ホールを除く）。ブラインドを開放する場合は当社へご連絡ください。

(3) 商談室

各展示ホールには、商談室をご用意しています。個別のお客様との商談や、控室等にご利用ください。

(4) 休憩更衣室

更衣ブース・シャワールームを設置しております（東新展示棟、南展示棟を除く）。なお、西3ホール・西4ホールの休憩更衣室は、共用となっております。



主催者事務室



主催者事務室操作盤
(照明等)



キーボックス

2. 展示ホール付帯設備

(1) 東VIPルーム(有料)

東1ホール横に、90m²の「VIPルーム」をご用意しています。催事主催者にのみ貸出ししており、特別なお商談や小規模のパーティーなどにご利用いただけます。ご利用の際は、「東展示棟VIPルーム利用申込書」をご提出ください。

<ご利用上の注意点>

- ・ 利用時間は、朝7時より最長21時までとなります。(終夜貸出はお断りいたします)
- ・ 室内の什器、備品のレイアウトについては、原状回復の上ご返却ください。(右図参照)
- ・ その他、ご不明な点は当社営業担当にお問合せください。

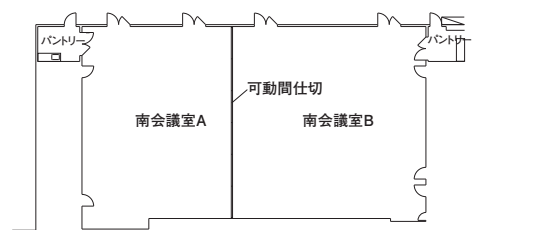


(2) 南会議室(有料)

南1ホール横に、会議室A(170m²)・会議室B(220m²)をご用意しています。可動間仕切の解放により390m²の会議室としてもご利用いただけます。催事主催者のみに貸出ししており、ご商談やセミナー会場などにご利用いただけます。

<ご利用上の注意点>

- ・ 利用時間帯は一日(0時から24時)、午前(0時から12時)、午後(12時から24時)となります。
- ・ 机・椅子等の什器、照明・音響・映像等の特殊設備、オペレーター等は、ご利用者にてご用意ください。



3. その他共用設備

各展示棟には、下表の共用設備を設置しています。東VIPルームの控室は託児室としてご利用いただけます。各部屋をご利用の際は、事前に当社までご連絡ください。また、利用時には係員を常駐させてください。なお、同じ展示棟内で同時期に開催されている展示会がある場合は、共用となります。

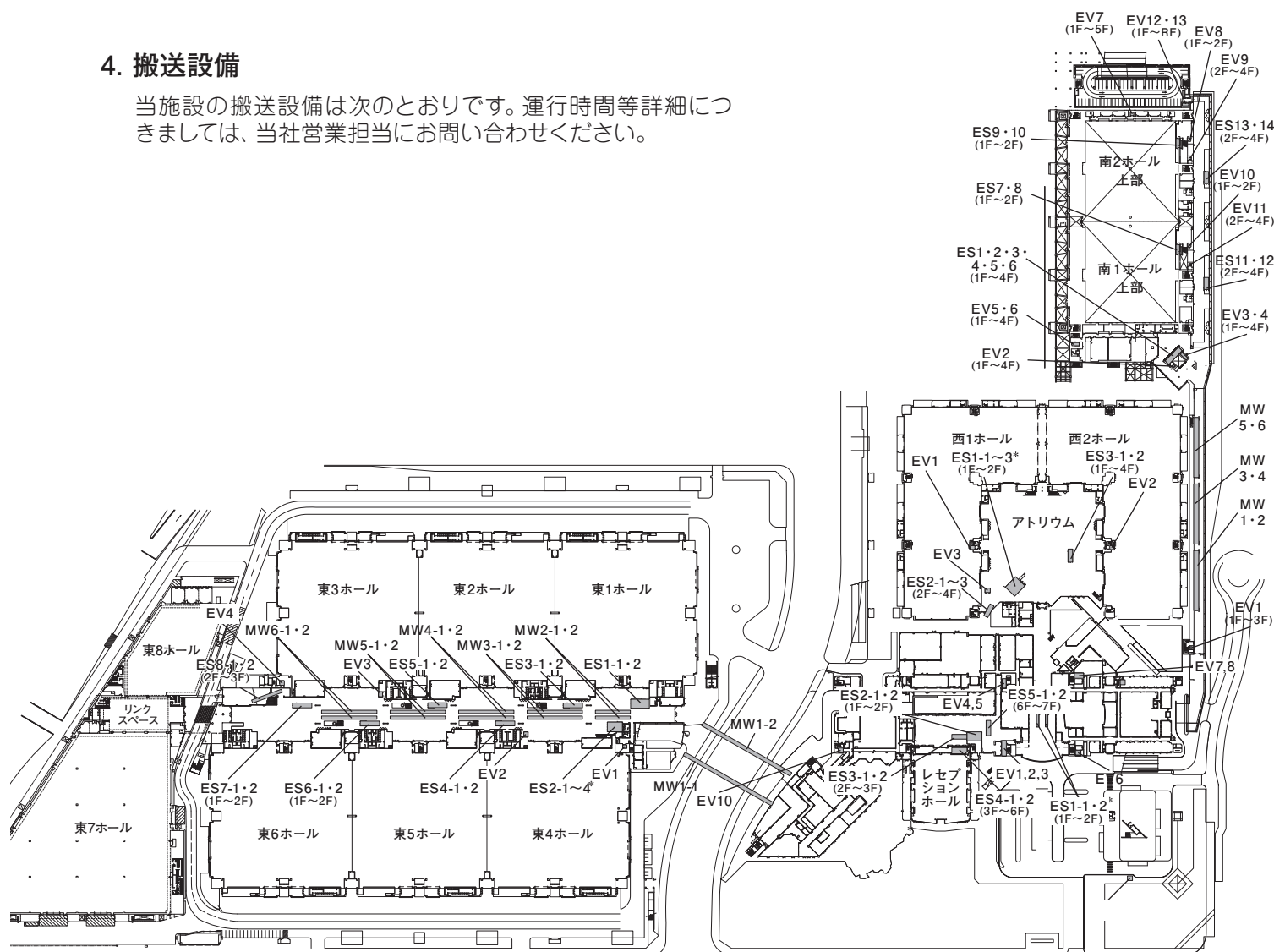
	東展示棟	西展示棟	南展示棟
救護室	33m ²	18m ²	1階10m ² 4階21m ²
託児室		42m ²	
控室	29m ²		

※東新展示棟にはありません。

※付属室、付帯設備、共用設備の位置については、別冊「展示施設概要」をご参照ください。

4. 搬送設備

当施設の搬送設備は次のとおりです。運行時間等詳細につきましては、当社営業担当にお問い合わせください。



EV…エレベーター、ES…エスカレーター、MW…動く歩道
*車椅子対応ES

	エレベーター							エスカレーター		動く歩道		
	番号	大きさ		出入口		定員	積載量	番号	幅	番号	幅	速度
		幅	奥行	間口	高さ							
東展示棟	1～4	1.4m	1.35m (EV2, 3は1.4m)	0.8m	2.1m	11名 (EV2, 3は12名)	750kg (EV2, 3は800kg)	1～8 (18台)*	1.2m (0.8m)	2～6 (10台)	1.2m	30・40m /分
西展示棟	1～2	1.6m	1.35m	0.9m	2.1m	13名	900kg	1～3 (8台)	1.2m			
	3	1.4m	1.35m	0.8m	2.1m	11名	750kg					
会議棟	1～5	1.8m	1.7m	1.0m	2.3m	20名	1,350kg	1～6 (12台)	1.2m	1 (2台)	1.2m	30・40m /分
	6	2.75m	1.85m	1.8m	2.1m	40名	2,600kg					
	7・8	1.8m	1.5m	1.0m	2.1m	17名	1,150kg					
	10・11	1.4m	1.35m	0.8m	2.1m	11名	750kg					
南展示場	1・2・6・9・ 11～13	1.6m	1.35m	0.9m	2.1m	13名	900kg	1～6	1.0m	1～6	1.0m	30・40m /分
	3・4	1.6m	1.5m	0.9m	2.3m	15名	1,000kg	7～14	1.0m			
	5	2.75m	1.85m	1.8m	2.1m	40名	2,600kg					
	7	2.1m	1.95m	1.5m	2.3m	30名	2,000kg					
	8・10	1.5m	1.5m	0.9m	2.1m	11名	750kg					

*: ES8のみ(2台)

※南展示棟南1・2ホール内に設置されたエスカレーターについては、主催者への貸付区画内であることから、その管理は主催者が行ってください。発生した事故等については、主催者の責任となりますので、事故の防止に万全を期してください。なお、遵守事項については、各主催者事務室内に掲出しておりますので必ずご確認ください。

5. 作業用仮設電源

(1) 作業用仮設電源の取出し

- * 催事の設営・撤去期間は、作業用として作業用電源および仮設用電源をご利用いただけます。開催期間の使用は原則禁止です。
- * 展示ホール前などの共用部でコンセント電源を使用せざるを得ない場合は、「既設電気設備（コンセント・電灯）使用申込書」に図面を添付して、当社の承諾を得てください。展示ホール内のコンセント電源は、メンテナンス用につき、原則使用禁止です。

(2) 各展示ホールの電気容量

① 作業用電源

ホー ル	種 類	方 式	場 所（設置数）	
			ホール壁部	ビット内
東1・3・4・6	単相2線式 105V	コンセント方式	各10	各1
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
東2・5	単相2線式 105V	コンセント方式	各8	各1
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
東7	単相2線式 105V	コンセント方式	4	0
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
東8	単相2線式 105V	コンセント方式	2	0
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
リンクスペース	単相2線式 105V	コンセント方式 ケーブル接続方式端子台付 併用	2	0
西1・2	単相2線式 105V	コンセント方式	各12	-
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
西3・4	単相2線式 105V	コンセント方式	各8 (西3は6)	-
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
アトリウム	単相2線式 105V	コンセント方式	5	-
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		
南1～4	単相3線式 105/210V	コンセント方式	各8	-
	3相3線式 210V	ケーブル接続方式接地端子付		

(機器の構成)

ホール	用途	機 器	構 成
東 1～6	電灯	主遮断器	3P100AF/100AT×1台
		分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台 2P50AF/20AT×6台
		コンセント	2P15A×6台 (E付き) 2P30A×2台 (E付き)
	動力	主遮断器	3P50AF/20AT×1台
東 7・8	電灯	主遮断器	3P100AF/100AT
		分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台 2P50AF/20AT×6台
		コンセント	2P15A×6台 (E付き) 2P30A×2台 (E付き)
	動力	主遮断器	3P50AF/50AT×1台 (最大20Aまで使用可)
西 1～4	電灯	主遮断器	3P100AF/100AT×1台
		分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台 2P50AF/20AT×6台
		コンセント	2P15A×6台 (E付き) 2P30A×2台
	動力	主遮断器	3P50AF/20AT×1台
ア ト リ ウ ム	電灯	主遮断器	3P100AF/100AT×1台
		分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台 2P50AF/20AT×6台
		コンセント	2P15A×6台 (E付き) 2P30A×2台
	動力	主遮断器	3P50AF/20AT×1台
南 1～4	電灯	主遮断器	3P100AF/75AT×1台
		分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台 2P50AF/20AT×6台
		コンセント	2P15AE×4台 2P30AE×2台
	動力	主遮断器	3P100AF/75AT×1台

- ② 仮設用電源 * 設置場所： 屋外ごみ置き場 14ヵ所
 東1～6ホール屋外壁部 6ヵ所
 東7・8ホール屋外壁部 4ヵ所
 西1・2ホール屋外壁部 8ヵ所

[東展示棟、西展示棟]

用途	機 器	構 成
電 灯	主遮断器	3P100AF/100AT×1台
	分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台、2P50AF/20AT×6台
	コンセント	2P15A×6台 (E付き)、2P30A×2台 (E付き)
動 力	主遮断器	3P100AF/100AT (最大75Aまで使用可)

[東新展示棟]

用途	機 器	構 成
電 灯	主遮断器	3P100AF/100AT×1台
	分岐遮断器	2P50AF/30AT×2台、2P50AF/20AT×6台
	コンセント	2P15A×6台 (E付き)、2P30A×2台 (E付き)
動 力	主遮断器	3P100AF/100AT (最大75Aまで使用可)

※南展示棟は除く

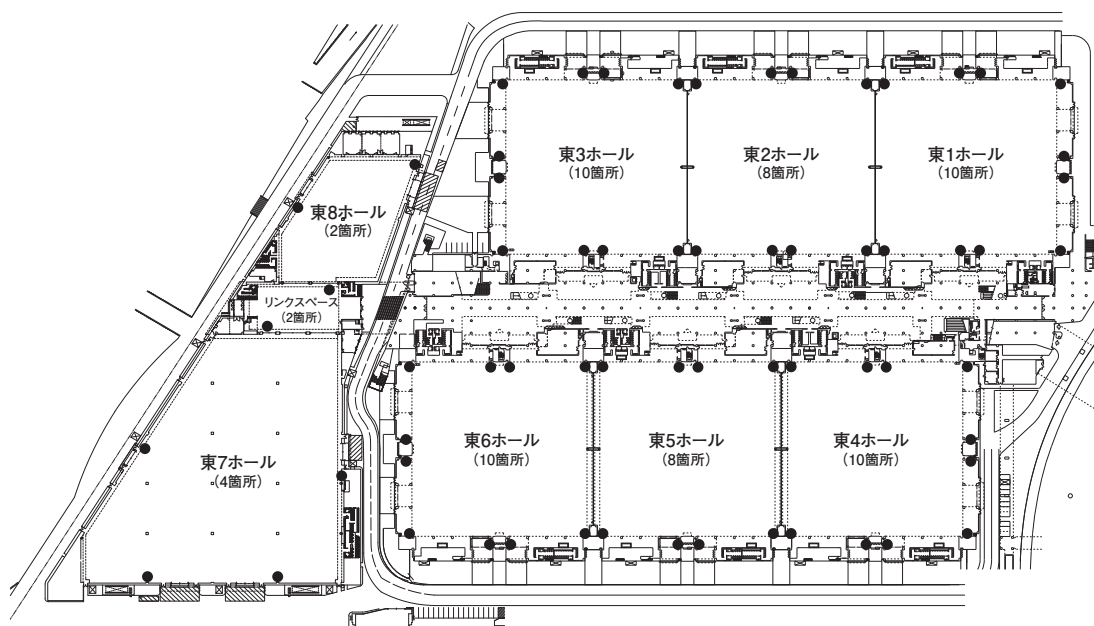


作業用分電盤

作業用分電盤配置図

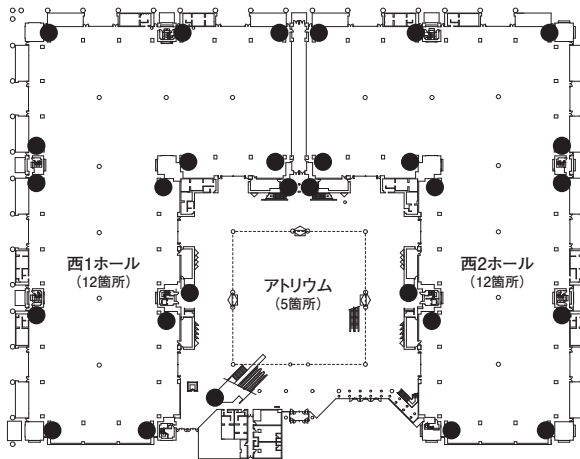
● 作業用分電盤

東展示棟1階・東新展示棟1階

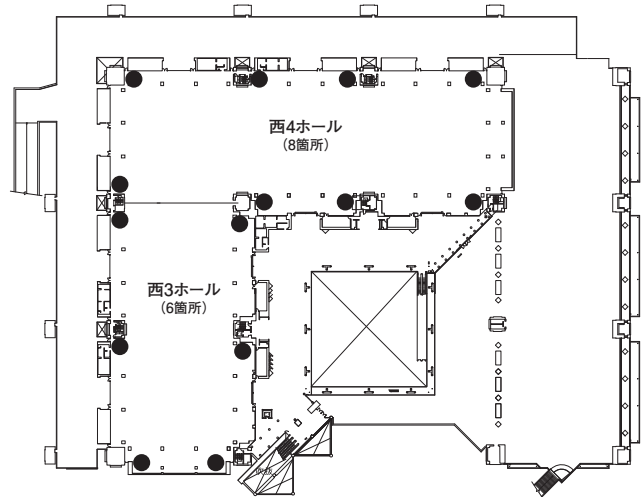


作業用分電盤配置図

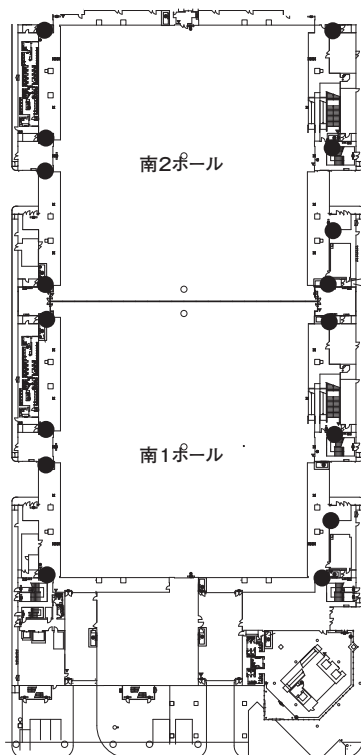
西展示棟1階



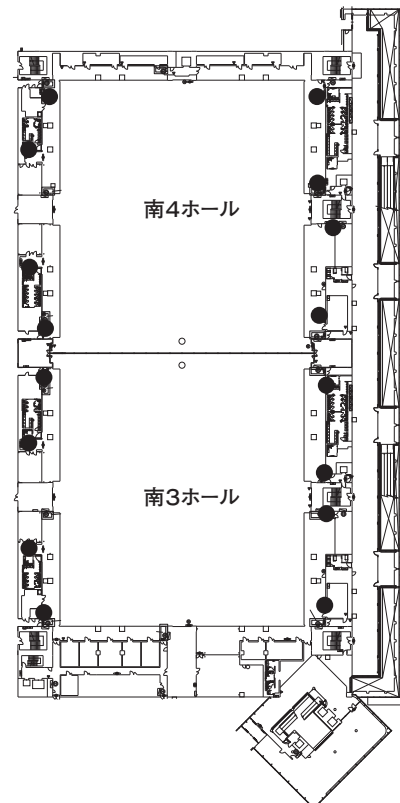
西展示棟4階



南展示棟1階



南展示棟4階



6. 展示用電源盤

当施設で電気工事を行う場合は、当社が開催する電気保安講習会を受け、認定された会社でなければ工事はできません。「第2章 8. 電気工事」(P.21)を参照し、注意事項を遵守した上で工事を行ってください。

(1) 各展示ホールの電気容量

ホ ー ル	種 類	方 式	場所 (設置数)		
			ホール壁部	ホール外 ^{※1}	ホール外 ^{※1}
東1・2・5・6	単相3線式 200/100V	ケーブル接続方式 接地端子付	各4	2(電灯のみ)	3
	三相3線式 200V				
東3・4	単相3線式 200/100V	ケーブル接続方式 接地端子付	各4	1(電灯のみ)	3
	三相3線式 200V				
西1	単相3線式 200/100V	ケーブル接続方式 接地端子付	13	3(電灯のみ)	2
	三相3線式 200V				
西2	単相3線式 200/100V	ケーブル接続方式 接地端子付	14	3(電灯のみ)	2
	三相3線式 200V				
西3	単相3線式 200/100V	ケーブル接続方式 接地端子付	7	2(電灯のみ) ^{※2}	1
	三相3線式 200V				
西4	単相3線式 200/100V	ケーブル接続方式 接地端子付	11	2(電灯のみ) ^{※2}	1
	三相3線式 200V				
南1～4	単相3線式 105/210V	ケーブル接続方式 接地端子付	各4	-	南1・2 各4 南3 1
	三相3線式 210V		各4	-	南1・2 各4 南3 1
	三相4線式 240/415V		各2 ^{※3}	-	-

※1・・・ホール前の共用部、トラックヤード ※2・・・4階の諸室のみ

※3・・・南1・2ホールはトレンチ内

※4・・・南1～4ホールの主催者事務室・商談室に各1(単相3線式 105/210V)

※5・・・南1・2ホール トラックヤードに各4(単相3線式 105/210V 三相3線式 210V)

(機器の構成)

ホ ー ル	用 途	機 器	構 成
東 1～6	電灯	主遮断器	200AT×1 (ホール内) 50AT×1 (諸室内) 200AT×1 (ホール外)
	動力	主遮断器	200AT×1 (ホール内) 200AT×1 (ホール外)
西 1～4	電灯	主遮断器	100AT×1 (ホール内) 50AT×1 (諸室内) 200AT×1 (ホール外)
	動力	主遮断器	100AT×1 (ホール内) 200AT×1 (ホール外)
南 1～4	ホール内壁部 ホール外	電灯	主遮断器
			3P225AF/200AT×1台
			分岐遮断器
			3P225AF/200AT×1台
			3P100AF/100AT×1台
			2P50AF/50AT×1台
			2P50AF/10AT×1台
	動力	主遮断器 2次側端子台付	3P225AF/200AT×1台
			4P225AF/225AT×1台
	トレンチ内	電灯	主遮断器 2次側端子台付
			3P225AF/200AT×1台
	動力(400V) ^{※1}	主遮断器 2次側端子台付	3P225AF/200AT×1台
			4P225AF/225AT×1台
	主催者事務室	電灯	主遮断器 2次側端子台付
	商談室	電灯	主遮断器 2次側端子台付
	南1・2 トラックヤード	電灯	主遮断器 2次側端子台付
			3P225AF/200AT×1台
	動力	主遮断器 2次側端子台付	3P225AF/200AT×1台
			3P225AF/200AT×1台

※1・・・ホール外は無し



展示用電源盤

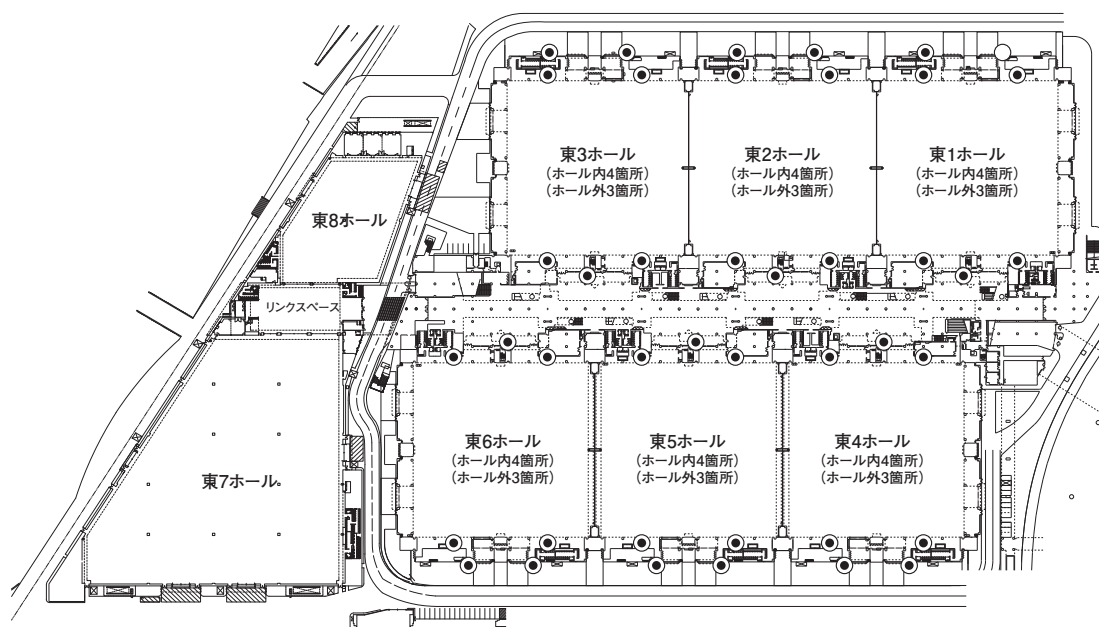


展示用電源盤

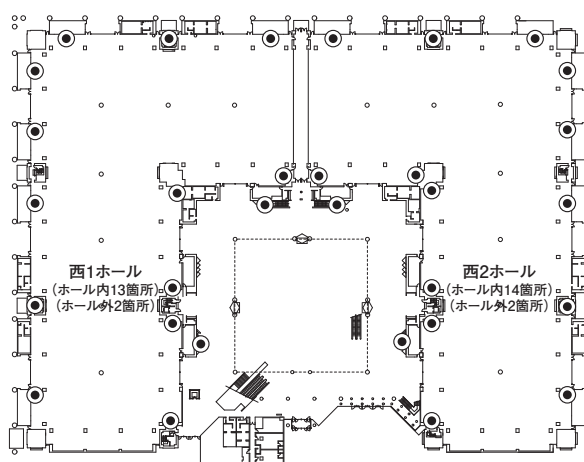
展示用電源盤配置図

● 展示用電源盤

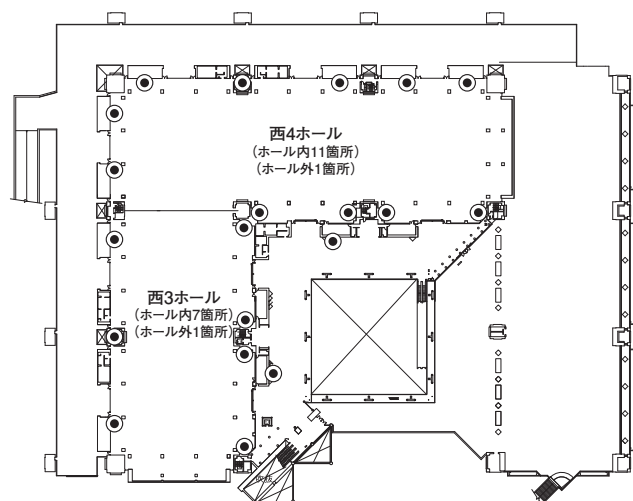
東展示棟1階・東新展示棟1階



西展示棟1階

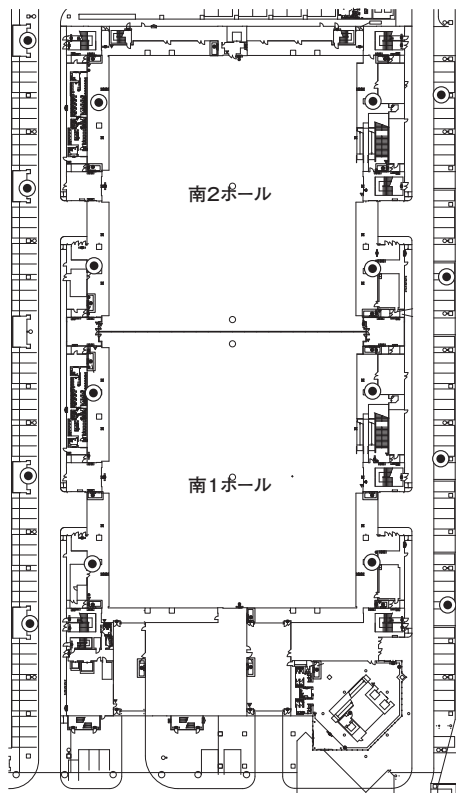


西展示棟4階

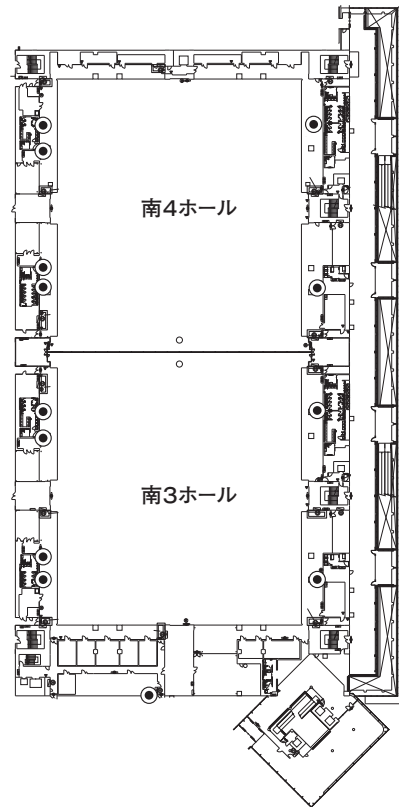


展示用電源盤配置図

南展示棟1階



南展示棟4階



7. 給排水・その他設備

前章「各種工事施工上の注意事項」の「9. 給排水、ガス、その他の工事」についての記載(P.22)も併せて参照してください。

(1) 給水

① 給水取出し用弁の位置

各展示ホール内機械系のメインピット端部に給水取出し用弁が設置してあります。

② 給水取出しヘッダーの位置

上記以外にトレンチには取出しヘッダーに給水取出し用弁が設置してあります。

③ 利用者側負担工事

取出し用弁までの給水管は施設側で敷設しておりますが、取出し用弁以降メインピット・トレンチおよび各小間までの給水管敷設工事は利用者側（主催者側）の負担で実施してください。

④ 使用量検量メーター

上水使用量検量メーターをトレンチ内に設置しています。利用者が複数の場合は機械メインピット内配管に分岐弁を取り付け、各利用者に配管すると共に、各利用者毎に検量する場合はそれぞれに検量メーターを設置してください。

⑤ 区画処理（南3・4ホール）

トレンチと機械系メインピットの間は防火区画となっています。トレンチからメインピットへ配管を引き込む場合は、適切な区画処理（設定工法等）をしてください。

⑥ 各展示ホールの給水取出し口

ホール	内外	設置数	場所	取出し口	口径	個数	最大流量	給水圧力
東1～6	屋内	各14ヶ所	機械系メインピット端部	ボール弁	50A	各1	35m³/h	
			機械系トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	25A	各3		
	屋外	各2ヶ所	トラックヤード側壁面	ボール弁	50A	各1		
東7	屋内	14ヶ所	トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	各1	24m³/h	
			機械系メインピット端部	ボール弁	25A	各3		
	屋外	なし				各1		
東8	屋内	4ヶ所	トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	各1	18m³/h	
			機械系メインピット端部	ボール弁	25A	各3		
	屋外	なし				各1		
リンクスペース	屋内	1ヶ所	トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	各1	9m³/h	
			機械系メインピット端部	ボール弁	25A	各3		
	屋外	なし				各1		
西1・2	屋内	各15ヶ所	機械系メインピット端部	ボール弁	50A	各1	54m³/h	約3～5kg/cm² (0.294～0.49MPa)
			機械系トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	各1		
	屋外	各2ヶ所	トラックヤード側壁面	ボール弁	25A	各3		
西3	屋内	8ヶ所	柱側面給排水接続Box	ボール弁	50A	各1	4m³/h	約2～4kg/cm² (0.196～0.392MPa)
西4	屋内	11ヶ所	柱側面給排水接続Box	ボール弁	25A	各1		
屋上展示場		2ヶ所	パイプシャフト内	ボール弁	25A	各1		
南1・2	屋内	各10ヶ所	機械系メインピット端部	ボール弁	25A	各1	35m³/h	
			トレンチ内	ボール弁	50A	各1		
南3・4	屋内	各8ヶ所	機械系メインピット端部	ボール弁	25A	各1		
			3Fメンテナンススペース	ボール弁	50A	各1		

※リンクスペースは東7ホールの給水系統より供給



給水用(50φ)



給水用(25φ×3)



西3・4給排水Box



屋上給排水



東1～6屋外取出し口



西1・2屋外取出し口



圧縮空気用

(2) 排水

① 東1～8、西1・2ホールの排水

各展示ホールの機械系メインピット内に直接排水できます。
排水管は機械系メインピット内下部まで立ち下げてください。トレンチ内まで配管する必要はありません。
接続までの排水管の敷設は利用者側(主催者側)でお願いします。

② 西3・4ホールの排水

排水は排水管に接続し排水してください。西3・4ホールのピットは電気・情報のピットですので、排水は絶対に流さないでください。

③ 南1～4ホールの排水

排水はピット内の排水管に接続し排水してください。ピット内への直接排水は禁止です。

④ 厨芥を含む排水

厨房器具等厨芥を含む排水には必ずごみ祖集器グリーストラップを設けてから排水してください。

⑤ 排水の制限

油その他産業廃棄物、残飯等飲食物の残り等は絶対に排水管に流さないでください。

⑥ 排水設備内訳

ホール	内外	排水場所	排水管口径	備 考
東1～6・西1・2	屋内	機械系メインピット端部	150A	
	屋外	トラックヤード屋外排水桝	150A	
東7・8 リンクスペース	屋内	機械系メインピット端部	150A	
	屋外	なし		
西3・4	屋内	ホール周囲柱側面	80A	西3:8ヶ所、西4:11ヶ所
屋上展示場		パイプシャフト	80A キャップ止 (MD継ぎ手)	2ヶ所 (給水に圧力がかかる場合は ホッパー受け等にエアーキャ ップを設置)
南1～4	屋内	衛生ピット内	100A キャップ止 (MD継ぎ手)	南1・2:各50ヶ所 南3・4:各40ヶ所

(3) 冷却水

① 取出しヘッダー(弁付き)(東1～6ホール、西1・2ホール)

トレンチ内に配管され、各展示ホールトラックヤード側各機械系メインピット毎に取出しヘッダー(弁付き)を設置しています。また、トレンチ内配管のみ実装しています。なお、東7・8ホール、西3・4ホール、屋上展示場には冷却水配管は設置されていません。

② 冷却水取出口の位置(南1～4ホール)

表の場所に出用弁が設置してあります。またトレンチ内配管及び各PSまでは配管が実装されております。なお南3・4ホールの西側メンテナンススペースには冷却水配管は設置されておられません。

③ 利用者側負担工事

クーリングタワー・冷却水ポンプ等の設置と取出し弁以降メインピット・トレンチおよび各小間までの配管は、利用者側(主催者側)の負担で実施してください。

④ 区画処理(南3・4ホール)

トレンチと機械系メインピットの間は防火区画となっています。トレンチからメインピットへ配管を引き込む場合は、適切な区画処理(設定工法等)をしてください。

⑤ 各展示ホールの冷却水取出口

ホール	内外	設置数	場 所	取出し口	口 径	個 数
東1～6	屋内	各7ヶ所 (1系統)	機械系トレンチ内ヘッダー部	バタフライ弁 ボール弁	80A 50A	往還各1 往還各1
	屋外	各1ヶ所	トラックヤード側壁面*	バタフライ弁	150A	往還各1
西1・2	屋内	各12ヶ所 (1系統)	機械系トレンチ内ヘッダー部	バタフライ弁 ボール弁	80A 50A	往還各1 往還各1
	屋外	各1ヶ所	トラックヤード側壁面*	バタフライ弁	150A	往還各1
南1・2	屋内	各10ヶ所(1系統)	トレンチ内	バタフライ弁	100A	往還各1
	屋外	各2ヶ所(1系統)	PS	バタフライ弁	100A	往還各1
南3・4	屋内	各4ヶ所(1系統)	3Fメンテナンススペース	バタフライ弁	100A	往還各1
	屋外	各2ヶ所(1系統)	PS	バタフライ弁	100A	往還各1

*クーリングタワー接続用

※南3・4ホールは、冷却水、圧縮空気の配管を兼用しているため、同時利用はできません。

① 取出しヘッダー（東1～8ホール、西1・2ホール）

② 圧縮空気取出口の位置(南1~4ホール)

③ 利用者側負担工事

④ 区画処理(南3・4ホ一ル)

トレンチと機械系メインピットの間は防火区画となっています。トレンチからメインピットへ配管を引き込む場合は、適切な区画処理(設定工法等)をしてください。

ホール	内外	設置数	場 所	取出口	口 径	個数
東1～6	屋内	各14ヶ所(1系統)	機械系トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	各1
	屋外	各2ヶ所(1系統)		トラックヤード側壁面*2	ボール弁	25A
東7	屋内	6ヶ所(2系統)	機械系トレンチ内ヘッダー部	バタフライ弁	100A	各1
	屋外	2ヶ所(2系統)		受水槽置場*2	ボール弁	50A
東8	屋内	2ヶ所(1系統)	機械系トレンチ内ヘッダー部	バタフライ弁	100A	1
	屋外	1ヶ所(1系統)		西側外壁面*2	ボール弁	25A
リンク*1 スペース	屋内	1ヶ所	機械系トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	1
				ボール弁	25A	3
西1・2	屋内	各15ヶ所(1系統)	機械系トレンチ内ヘッダー部	ボール弁	50A	各1
	屋外	各1ヶ所(2系統)		トラックヤード側壁面*2	ボール弁	25A
南1・2	屋内	各10ヶ所(1系統)	機械系メインピット端部 トレンチ内	バタフライ弁	100A	各1
	屋外	各2ヶ所(1系統)		PS	ボール弁	50A
南3・4	屋内	各4ヶ所(1系統)	3Fメンテナンススペース	バタフライ弁	100A	各1
	屋外	各2ヶ所(1系統)	PS	バタフライ弁	100A	各1

*1 リンクスペースは東7ホールの圧縮空気系統より供給 *2 コンプレッサー接続用
※南3・4ホールは、冷却水、圧縮空気の配管を兼用しているため、同時利用はできません。

(1) 空調設備

当施設は臨海部の地域冷暖房会社から供給される冷水・温水により空調を行っています（東新展示棟は除く）。施設側では共用部分の空調運転は展示会開催中に適宜行い、搬入出時には行いません。また、各展示ホールについては申込みに基づき利用者の負担により空調運転を行います。

① 展示ホール内冷暖房利用申込

「空調設備運転申込書」に運転日、開始・終了時刻等必要事項を記載のうえ、お申込みください。
一日毎に1時間単位で受け付けます。

② 展示ホール各付属室

利用料はホール賃貸料に含まれており、個別空調機による温度調整が可能です。最終退出時には必ず空調のスイッチを切ってください。

各展示ホールには給湯設備を用意しております。使用にあたっては熱湯に十分注意し清潔に保つように心がけてください。なお、壁紙の接着糊等を流して排水管を詰まらせないようにご注意ください。

9. 防災設備

(1) 各展示ホール内消火栓設備

ホール	消火栓	口径	個数	ホール	消火栓	口径	個数
東1～6	屋内消火栓	40A	各4ヶ所	西1・2	屋内消火栓	40A	各8ヶ所
	屋外消火栓	65A	14ヶ所		屋外消火栓	65A	10ヶ所
東7	屋内消火栓	40A	9ヶ所	西3・4	屋内消火栓	40A	各4ヶ所
東8	屋内消火栓	40A	5ヶ所	アトリウム	屋内消火栓	40A	6ヶ所
				南1～4	屋内消火栓	25A	各7ヶ所

(2) 放水銃消火設備

	東1～6	東7	東8	リンクスペース	南1～4
設置数	各2	5	1	1	各5
有効放水幅(m)	4	2	2	2	2
設置高さ(m) (放水口位置)	7.7	7.2	5	5	9
最大放水距離(m)	67	49	65	65	40
標準放水量(L/min)	2,880	2,800	2,800	2,800	500

(3) 走査型火災検出器

	東1～6	東7	東8	リンクスペース	南1～4
設置数	各2	4	2	2	各5
水平走査角度	190°	190°			190°
設置高さ(m)	15.6	11.6 ～ 12.6			9
監視距離(m)	230以内	200以内			40

(4) 火災感知器・スプリンクラー設備

各展示ホールの低天井部、関係諸室の全室に設置

(5) 注意事項

放水銃の真下では、火災予防条例で規制される禁止行為、可燃物の設置はできませんのでご注意ください。



(6) 排煙設備

各展示ホール上部に排煙設備が設置されています。なお、非常時には各所に設置してある排煙スイッチで作動させることができます。換気目的での開閉はいたしません。

(7) パッケージ型消火設備・補助散水栓 (有料)

既存の消火設備の散水障害になる小間装飾を行う場合、消火設備の補助としてパッケージ型消火設備または、補助散水栓が必要になります。事前に該当事項がある場合は当社営業担当および消防担当と協議し、設置してください。

*補助散水栓用取出し消火弁

ホール	取出口	場 所	設置数
東1～6	消火弁 25A	各機械系メインピット内 (倍間隔毎)	各4ヶ所
	およびゲート弁 50A		
西1・2	上同	上同	各8ヶ所

詳細は、「防災ガイドライン」をご参照ください。
注) 東7・8ホール、西3・4ホール、南1～4ホールには当該設備はありません。

10. 通信設備

当施設ではアナログ回線およびINS64・光ファイバー等のデジタル回線を提供しております。展示ホール付属室ならびにホール内各ブースでのご利用にあたっては、別冊「各種臨時架設通信回線のご利用案内」および当社ウェブサイトをご参照いただき、お申込みください。

(1) 設備概要

展示ホール	各ホール取出口	取出口ピット	展示ホール	各ホール取出口	取出口ピット
東1～6ホール	各104	電気系ピット	リンクスペース	3	電気系ピット
東7ホール	46	同上	西1・2・4ホール	各102	同上
東8ホール	8	同上	西3ホール	70	同上
			南1～4ホール	各36	同上

(2) 申込み・問合せ先

(株)東京ビッグサイト 通信回線サービス担当((株)ビッグサイトサービス)

TEL: 03-5530-1107 FAX: 03-5530-1106

(3) 展示ホール内の無線LANの使用について

展示ホール内の無線LANは、出展物に干渉する恐れがあるため、施設側での用意はありません。必要な場合、利用者および出展者側での設置を行ってください。

- ・一般的に利用されている2.4GHz帯の無線LANを使用する場合、無線LAN規格はIEEE802.11gの使用を推奨いたします。
- ・使用するチャンネルは、チャンネルの衝突による電波干渉を起こさないように他の利用者と5チャンネル以上離して設定する必要があります。そのため、設定するチャンネルは1ch、6ch、11chをご使用ください。
- ・同一周波数帯(2.4GHz帯)で他の無線LAN規格(IEEE802.11nなど)との混在は、電波を共有する上で、利用効率を下げる原因となる場合がありますのでご注意ください。

11. 映像・情報設備

当施設には映像情報、案内情報等の各種情報設備を用意しております。

(1) CATV回線

当施設では各ホールにCATV回線が敷設されており、TV放送の受信や持込み映像の送信を行うことができます。展示ホールの電気ピット内に接続口が設置されています。

① TV放送

東西両ホールで地上波デジタル放送が視聴可能です。TV視聴のためには、デジタル放送に対応したテレビと専用のカード(B-CASカード)が必要です。

※有料放送(NHK、WOWOW等)の受信には事前にお客様で登録等の手続きが必要です。電波受信は、天候・無線等の条件があるために、電波の状況が一定でなく、ノイズ等で乱れる場合もありますので、予めご了承ください。

② 持込み映像・ホール間の自主映像の放送

持込み映像を当施設のスタジオ調整室から、各ホールの接続口まで送信することができます。また、ホール間、展示棟間での自主映像も送受信できます。ハイビジョン画質の自主映像放映も可能です。

③ 地上波デジタル放送

ホールには信号取出口が設置されています。詳細は当社営業担当へお問い合わせください。

(2) 伝送設備等の使用料

CATV回線を利用した映像・音声の伝送は有料となります。CATV回線および機器の使用料等の詳細は、当社営業担当までお問い合わせください。

(3) 催事案内盤

場外大型映像装置、および場内各所にて、当日の展示ホールおよび会議室の利用状況を表示しております。

(4) 電話情報サービス

外部からのお問い合わせに対して、電話により情報提供を行っています。

種 類	電話番号	情報内容
電話音声案内	TEL: 03-5530-1100	週間イベント案内

(5) ホームページ (<http://www.bigsight.jp/>)

インターネットにおいてもイベント案内、交通案内、施設案内等を提供しております。イベント情報の掲載については、企画広報課（TEL：03-5530-1113）までお問い合わせください。

12. 駐車場

当施設では主催者・出展者および展示会来場者等の利用のために以下のとおり駐車場ならびに車両待機場（有料）をご用意しております。

(1) 関係者用駐車場

展示ホールトラックヤードに関係者用駐車場があります。不足の場合には有料駐車場をご利用ください。

(2) 駐車場

東京ビッグサイト内の各有料駐車場をご利用ください。

	駐車場名	台 数	営業時間	料 金	車輛制限
常 設	会議棟地下駐車場	62台 (車椅子用5台を除く)	8:00～22:00	普通車:250円/30分 1日最大2,000円	高さ2.5m、幅1.9m 長さ5.3m、重量2.5t
	東棟地下駐車場	189台 (車椅子用4台を除く)	8:00～22:00	普通車:250円/30分 1日最大2,000円	高さ2.1m、幅1.9m 長さ5.3m、重量2.5t
	南棟立体駐車場	349台 (車椅子用8台を除く)	8:00～22:00	普通車:250円/30分 1日最大2,000円	高さ2.1m、幅1.9m 長さ5.0m、重量2.5t
臨 時	東棟屋外臨時駐車場	1,932台 (最大時)	7:00～23:00	普通車:250円/30分 1日最大1,500円 大型車:500円/30分 1日最大4,000円	6m以上の長さの車を 大型車輛として取り扱います ※入庫は当日の18時まで
	有明東臨時駐車場	330台	8:00～23:00	普通車:1,500円/1回 16時以降500円/1回 大型車:4,000円/1回	
	東雲臨時駐車場 しののめ	550台	8:00～23:00	普通車:1,500円/1回 16時以降500円/1回 大型車:4,000円/1回	
	鉄鋼南臨時駐車場	110台	8:00～23:00	普通車:1,400円/1回 16時以降500円/1回 大型車:4,000円/1回	

※ 障害者手帳をお持ちの方は無料で駐車場をご利用いただけます。

ご利用には身体障害者手帳、愛の手帳（療育手帳）、精神障害者保健福祉手帳等をご提示ください。

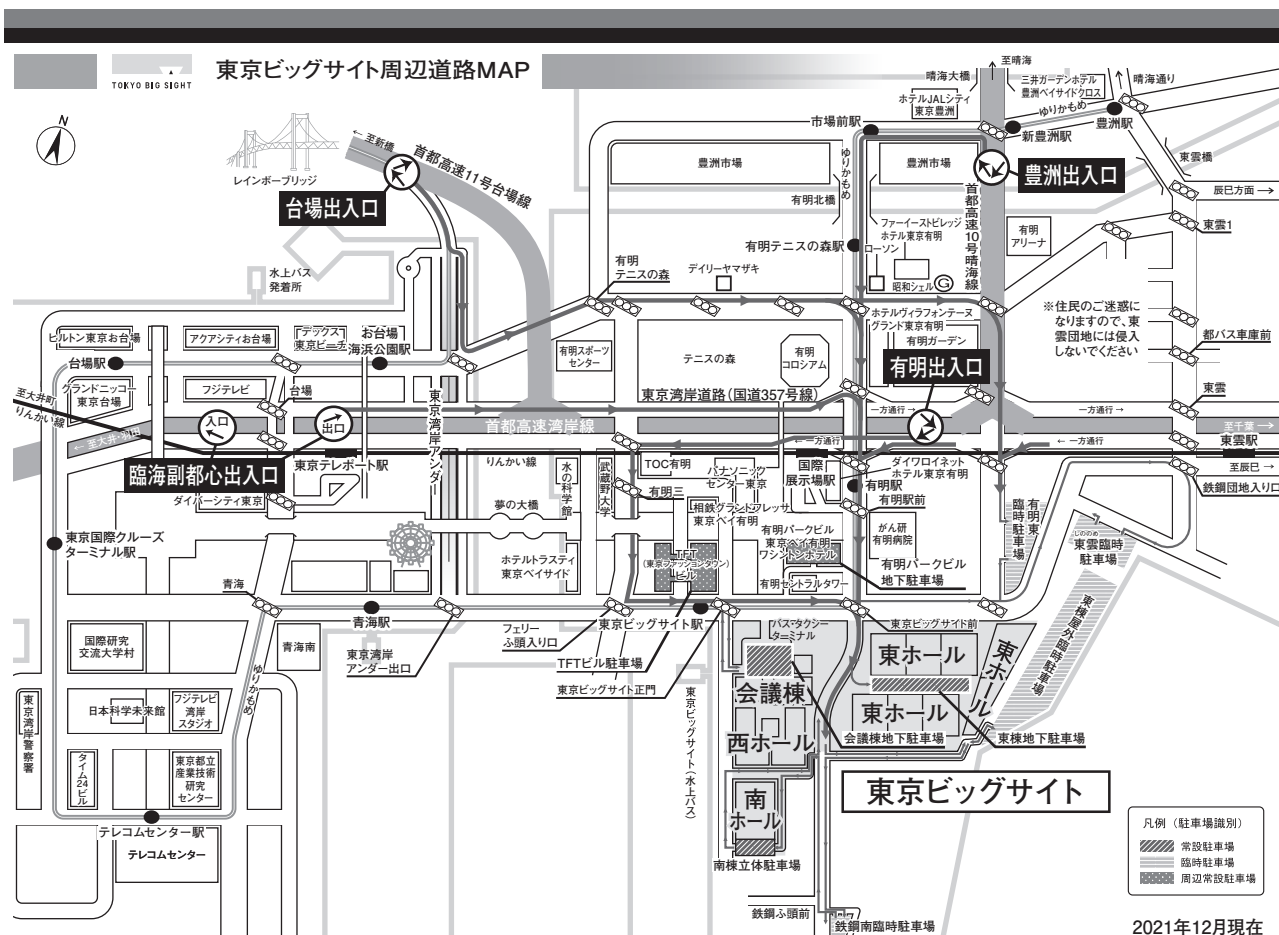
*営業用車両や全長6mを超える大型車両は除きます。

※ 掲載情報は2022年6月現在の情報です。工事等の状況により、台数等は増減いたします。

最新の情報については、当社のウェブサイトにてご確認ください。

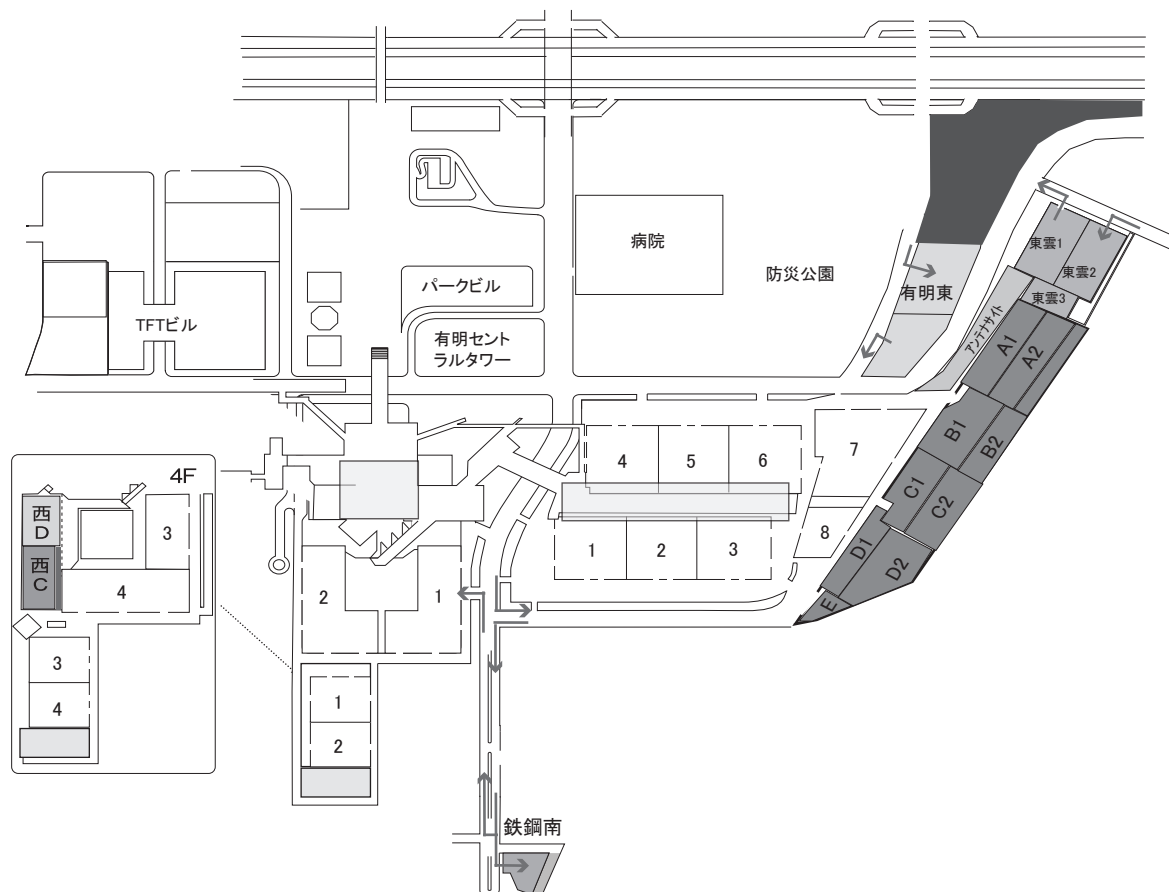
※ 1日とは営業時間内（当日の終業時間まで）の駐車をさします。

※ 夜間の留置きはできません。



(3) 車両待機場 (有料)

搬入・搬出で使用する車両待機場については、当社との調整が必要となります。当社営業担当までご相談ください。



待機場名称(ブロック名)				面積 (㎡)	車枠数 (2t 車換算)	税込利用料金 (税抜利用料金)	地面仕上げ	注 記
東 展 示 棟	東 棟 屋 外 待 機 場	A	A(全面)	14,900	530	738,100 (671,000)	アスファルト	
			A1	7,150	250	355,300 (323,000)	アスファルト	
			A2	7,750	280	382,800 (348,000)	アスファルト	
		B	B(全面)	13,800	490	683,100 (621,000)	アスファルト	
			B1	9,000	320	445,500 (405,000)	アスファルト	
			B2	4,800	170	237,600 (216,000)	アスファルト	
		C	C(全面)	13,400	480	664,400 (604,000)	アスファルト	
			C1	6,700	240	332,200 (302,000)	アスファルト	
			C2	6,700	240	332,200 (302,000)	アスファルト	
		D	D(全面)	12,150	430	602,800 (548,000)	アスファルト	
			D1	4,500	160	223,300 (203,000)	アスファルト	
			D2	7,650	270	379,500 (345,000)	アスファルト	
		E		2,800	90	138,600 (126,000)	アスファルト	
		アンテナ サイト	全面	4,400	60	183,700 (167,000)	アスファルト	
			北側	1,790	40	73,700 (67,000)	アスファルト	
西 展 示 棟	西 展 場	西 C		2,600	60	88,000 (80,000)	硬質ウレタン塗布防水	自重＋積載荷重 10t まで入庫可
		西 D		3,300	60	88,000 (80,000)	硬質ウレタン塗布防水	自重＋積載荷重 10t まで入庫可
臨 時	有明東臨時	全面	8,902	330	426,800 (388,000)	アスファルト		
		半面	4,451	165	213,400 (194,000)	アスファルト		
	東雲臨時	全面	17,150	550	556,600 (506,000)	アスファルト		
		1	7,300	240	237,600 (216,000)	アスファルト		
		2	7,150	220	231,000 (210,000)	アスファルト		
		3	2,700	90	88,000 (80,000)	アスファルト		
	鉄鋼南臨時		3,520	110	207,900 (189,000)	アスファルト		

(4) サービスカード(共通駐車券)

① 種別

「1時間券」と「一日券」の2種類があります。

② 料金と内容

会議棟地下駐車場・東棟地下駐車場・南棟立体駐車場・東棟屋外臨時駐車場でご利用いただけます。

券の種類	販売額	サービス内容	有効範囲
1時間券	400円	駐車料金 1時間分〔500円相当〕	会議棟地下駐車場 東棟地下駐車場 南棟立体駐車場 東棟屋外臨時駐車場 (いずれか入庫1回限り)
一日券	1,500円	駐車料金一日分*	

③ 使用方法

*「駐車料金一日分」は営業時間内の駐車(当日の終業時間まで)となります。

入庫の際は駐車券をお取りください。出庫の際は駐車券を精算機に入れた後で、現金の代わりとしてサービスカードを入れてください。

④ 注意事項

磁気データのため、折り曲げたり、濡らしたり、磁気のあるものに近づけないでください。

(5) パスカード(期間指定の定期券)

① 種別

1日単位で承ります。利用する駐車場を事前にご指定いただきます。

会議棟地下駐車場・東棟地下駐車場・南棟立体駐車場の3種類があります。

(※東棟屋外臨時駐車場にはパスカードはありません。)

なお、各駐車場の発行台数には限りがありますので、ご希望枚数が多い場合はご相談ください。

② 料金と内容

1枚2,500円／1日

お申し込み頂いた期間中の営業時間内は、お申し込み頂いた駐車場への出入りが自由です。

但し、駐車場所(位置)を指定するものではありません。

(営業時間はP.38「12. 駐車場 (2) 駐車場」をご参照ください。)

③ 使用方法

入庫の際は駐車券を取らずに、パスカードを精算機に入れてください。(パスカードは戻ってきます。)

出庫の際は、入庫時のパスカードを精算機に入れてください。(パスカードは戻ってきます。)

④ 注意事項

・お申込後のご返却はできません(駐車台数を確保します)。

磁気データのため、折り曲げたり、濡らしたり、磁気のあるものに近づけないでください。

・払い戻しはできません。 ※駐車場入り口の満車空車表示盤が「満車」の場合も入庫できます。
入口で警備員に止められた場合はパスカードを提示してください。

(6) 注意事項

① 駐車場・車両待機場等当施設内での事故・盗難等については、当社は一切の責任を負いません
のでご了承ください。

② 各展示ホールの関係者用駐車場および車両待機場の利用にあたっては、利用者が責任を持って
車両の誘導・管理を行ってください。

各種料金表

2019年10月現在

種 別	項 目	料 金
電気料金	基本(容量)料金	(申込電力—1,000kW)×77.0円×開催日数
	従量料金	34.59円×使用電力量(kWh)
空調料金	東1～6ホール	42,900円/時間
	東7ホール	40,700円/時間
	東8ホール	11,000円/時間
	西1・2ホール	42,900円/時間
	西3ホール	23,100円/時間
	西4ホール	34,100円/時間
	南1～4ホール	24,750円/時間
水道料金	従量料金	940.50円/m ³ *ピット内の給排水取出口使用
都市ガス料金	従量料金	121.00円/m ³ *ピット内常設の都市ガス使用
アンカーボルト補修費	1本あたり	1,100円
通信料金	○東京ビッグサイト ホームページをご参照ください。(http://www.bigsight.jp)	
サイン設備料金	○別冊「誘導サイン設備利用案内」をご参照ください。(1会期あたり)	
	場外誘導看板(大)	110,000円(W3600)
	(小)	71,500円(W1800)
	場内誘導看板(大)	55,000円
	(小)	11,000円
	メディアコア A	49,500円(2面1組)
	B	49,500円(2面1組)
	C	37,400円(2面1組)
	案内ゲート	16,500円(1スパン)
	展示場記名サイン	44,000円

●消費税等込

※フォークリフト、構内専用携帯電話等、各種備品につきましては、(株)ビッグサイトサービスにて取り扱っております。
詳しくは、下記までお問い合わせください。

(株)ビッグサイトサービス 事業部レンタル課 Tel: 03-5530-1285

展示ホール付属室電話番号一覧

2019年10月1日 現在

ホール	部屋名	台数	ダイヤルイン番号 (内線番号)	ホール	部屋名	台数	ダイヤルイン番号 (内線番号)
東1	主催者事務室	3	03-5530-1180 (31000~31002)	西1	主催者事務室(1)	3	03-5530-1192 (21010~21012)
	商談室(1)	1	(31010)		主催者事務室(2)	1	03-5530-1193 (21020)
	商談室(2)	1	(31020)		商談室(1)	1	(21110)
	商談室(3)	1	(31030)		商談室(2)	1	(21120)
	商談室(4)	1	(31040)		商談室(3)	1	(21130)
	休憩更衣室	1	(31050)		商談室(4)	1	(21140)
東2	主催者事務室	3	03-5530-1182 (32000~32002)		商談室(5)	1	(21150)
	商談室(1)	1	(32010)		商談室(6)	1	(21160)
	商談室(2)	1	(32020)		商談室(7)	1	(21170)
	商談室(3)	1	(32030)		休憩更衣室	1	(21180)
	商談室(4)	1	(32040)	西2	主催者事務室(1)	3	03-5530-1194 (22010~22012)
	休憩更衣室	1	(32050)		主催者事務室(2)	1	03-5530-1195 (22020)
東3	主催者事務室	3	03-5530-1184 (33000~33002)		商談室(1)	1	(22110)
	商談室(1)	1	(33010)		商談室(2)	1	(22120)
	商談室(2)	1	(33020)		商談室(3)	1	(22130)
	商談室(3)	1	(33030)		商談室(4)	1	(22140)
	商談室(4)	1	(33040)		商談室(5)	1	(22150)
	休憩更衣室	1	(33050)		商談室(6)	1	(22160)
東4	主催者事務室	3	03-5530-1186 (34000~34002)		商談室(7)	1	(22170)
	商談室(1)	1	(34010)		休憩更衣室	1	(22180)
	商談室(2)	1	(34020)	西3	主催者事務室	3	03-5530-1196 (23010~23012)
	商談室(3)	1	(34030)		商談室(1)	1	(23110)
	商談室(4)	1	(34040)		商談室(2)	1	(23120)
	休憩更衣室	1	(34050)		商談室(3)	1	(23130)
東5	主催者事務室	3	03-5530-1188 (35000~35002)		商談室(4)	1	(23140)
	商談室(1)	1	(35010)		休憩更衣室*	1	(23150)
	商談室(2)	1	(35020)	西4	主催者事務室	3	03-5530-1198 (24010~24012)
	商談室(3)	1	(35030)		商談室(1)	1	(24110)
	商談室(4)	1	(35040)		商談室(2)	1	(24120)
	休憩更衣室	1	(35050)		商談室(3)	1	(24130)
東6	主催者事務室	3	03-5530-1190 (36000~36002)		商談室(4)	1	(24140)
	商談室(1)	1	(36010)		商談室(5)	1	(24150)
	商談室(2)	1	(36020)		休憩更衣室*	1	(23150)
	商談室(3)	1	(36030)		西救護室		(20000)
	商談室(4)	1	(36040)		託児室		(20190)
	休憩更衣室	1	(36050)				
	東VIPルーム	1	(31060)	*西3・4休憩更衣室は共用です。 *南展示棟については未定。			
	東救護室	1	(30100)				
	控室	1	(30190)				
東7	主催者事務室	2	03-5530-1197 (37000~37001)				
	商談室(1)	1	(37010)				
	商談室(2)	1	(37020)				
東8	主催者事務室	2	03-5530-1199 (38000~38001)				
	商談室(1)	1	(38010)				
	商談室(2)	1	(38020)				
	商談室(3)	1	(38030)				

南展示棟電話番号一覧

2019年10月1日 現在

フロア	部屋名	台数	ダイヤルイン番号 (内線番号)
1F	南1主催者事務室	3	03-5530-1924 (61100~61102)
2F	南1商談室(1)	1	(61210)
2F	南1商談室(2)	1	(61220)
2F	南1商談室(3)	1	(61230)
2F	南1商談室(4)	1	(61240)
1F	南2主催者事務室	3	03-5530-1925 (62100~62102)
2F	南2商談室(1)	1	(62210)
2F	南2商談室(2)	1	(62220)
2F	南2商談室(3)	1	(62230)
2F	南2商談室(4)	1	(62240)
2F	南2商談室(5)	1	(62250)
2F	南2商談室(6)	1	(62260)
4F	南3主催者事務室	3	03-5530-1930 (63400~63402)
4F	南3商談室(1)	1	(63410)
4F	南3商談室(2)	1	(63420)
4F	南3商談室(3)	1	(63430)
4F	南3商談室(4)	1	(63440)
4F	南3商談室(5)	1	(63450)
4F	南3商談室(6)	1	(63460)
4F	南3商談室(7)	1	(63470)
4F	南4主催者事務室	3	03-5530-1931 (64400~64402)
4F	南4商談室(1)	1	(64410)
4F	南4商談室(2)	1	(64420)
4F	南4商談室(3)	1	(64430)
4F	南4商談室(4)	1	(64440)
5F	南4商談室(5)	1	(64550)
5F	南4商談室(6)	1	(64560)
5F	南4商談室(7)	1	(64570)
5F	南4商談室(8)	1	(64580)
2F	南会議室A	2	(65200-65201)
2F	南会議室B	2	(65210-65211)
1F	南救護室	1	60195
4F	南救護室	1	60495

MEMO

株式会社 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
Tel: 03-5530-1111(代) Fax: 03-5530-1222
URL: <http://www.bigsight.jp/>

営業統轄課 Tel: 03-5530-1115
営業第一課 Tel: 03-5530-1326
営業第二課 Tel: 03-5530-1327

2016.10.500 K 一部改訂
2017.01.500 K 一部改訂
2017.04.500 K 一部改訂
2017.05.500 K 一部改訂
2018.07.2000 D 一部改訂
2019.01. --- D 一部改訂
2022.06. --- Z 一部改訂



TOKYO BIG SIGHT